

2026 AUTUMN 情報誌

日防設ジャーナル

- 最新の犯罪情勢：「特殊詐欺の被害防止対策について」
- 活躍する防犯設備士：「地域の安心を守る人」
- 総合防犯設備士コーナー：異業種だからこそ活かせる、総合防犯設備士の力



No.154

爽秋号



公益社団法人 日本防犯設備協会

この社会の安心・安全を
先進技術で見守る。



i-PRO
The Power of Truth



i-PRO は、2026年3月31日より、
パナソニック コネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー (GSOL) における
i-PRO 製品の販売店向け販売・マーケティング機能を承継しました。

国内販売体制を強化し、エッジAIと先進のセンシングで現場価値の革新をさらに加速。
国内シェアNo.1の実績と60年を超える信頼を礎に、新しい歴史を共に築いていきます。

※出展：富士経済「DXを実現するセキュリティ関連システム・ソリューション市場の将来展望2025」IPカメラ・NVR、2024年

i-PRO株式会社

〒108-6014 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティ A棟14階
https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance



日防設ジャーナル

2026 爽秋号 No.154

CONTENTS

巻頭言 「AI時代の“つながる安心”を考える」	2
パナソニックコネク株式会社 パブリックサービス本部 ビジネスイノベーション部長 若林 輝之	
リレートーク AI カメラの民主化が拓く新たな社会価値	3
株式会社ジャパン・セキュリティシステム 代表取締役社長 西山 智史	
最新の犯罪情勢 「特殊詐欺の被害防止対策について」.....	6
警察庁生活安全局生活安全企画課 兼刑事局組織犯罪対策部組織犯罪対策第二課 南谷 桂介	
注目商品 スマホを持つだけで、自動で守る新しい自動車盗難防止対策へ 不正なエンジン始動を確実に防止する「iVIPER スマートイモビライザー」	14
加藤電機株式会社 代表取締役社長 加藤 学	
第10回地域協会連絡会議開催	19
地域協会からの防犯設備士受講・受験者紹介制度の特例（実施中）について.....	21
地域協会だより 住みよい街 安心・安全なまちづくり.....	22
岐阜県防犯設備協会 会長 川田 基弘	
活躍する防犯設備士 「地域の安心を守る人」.....	26
NPO 法人山梨県防犯設備士協会 専務理事 株式会社センティス 21 藤本 博文	
総合防犯設備士コーナー 異業種だからこそ活かせる、総合防犯設備士の力.....	28
シャープ株式会社 SMJ BS 営業戦略統轄部 新規 B 営業推進部 掃部 紀彦	
防犯設備士 / 総合防犯設備士コーナー	31
防犯設備士の更新講習実施報告(東京会場:2026年度1回目)/2026年度 防犯設備士養成講習・資格認定試験のご案内/ 2026年度 総合防犯設備士受験セミナー・資格認定試験のご案内/防犯設備士(優良)について/ 第3回総合防犯設備士スキルアップセミナー 実施報告	
協会よりお知らせ.....	36
YouTube専用チャンネルのご紹介	
RBSS 認定機器の JC-STAR 適合ラベル付与状況の目録掲載について	43
RBSS 優良防犯機器認定制度コーナー	44
防犯設備士および総合防犯設備士の地域活動拠点.....	45
協会出版物の販売についてのご案内.....	46
協会技術標準の販売についてのご案内.....	47
コラム 「新しいカメラの価値」に向けた防犯システム委員会の取り組み	49
公益社団法人 日本防犯設備協会 防犯システム委員会 委員長 i-PRO 株式会社 大石 恵司	
編集後記 / ご寄附のお願い / 奥付.....	52
広告掲載 i-PRO株式会社.....	表2

巻頭言

「AI時代の“つながる安心”を考える」

公益社団法人日本防犯設備協会 常任理事

パナソニック コネクト株式会社

パブリックサービス本部 ビジネスイノベーション部長

若林 輝之



このたび、2026年6月より当協会の常任理事を拝命いたしました、パナソニック コネクト株式会社の若林輝之と申します。微力ながら協会および会員の皆様の発展のために尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

近年、私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しています。少子高齢化による労働力不足、自然災害の激甚化、そしてデジタル技術の急速な進歩です。こうした変化の中で、防犯に対する社会の期待も、単に犯罪を防ぐことにとどまらず、地域や社会全体の安心を支える社会基盤へと広がりつつあります。

防犯設備業界においても、AIやクラウド技術の活用が急速に進展しています。監視カメラは映像を記録するだけの機器から、異常を検知し、分析し、迅速な対応を支援するシステムへと進化しました。人や車両の動線分析、混雑状況の把握、不審行動の検知など、その活用領域は防犯だけでなく、防災や施設運営、さらには地域サービスの向上へと広がっています。こうした技術進化は、「守るための設備」から「社会課題を解決するインフラ」へと変えつつあるように感じています。

一方で、技術が進歩するほど、私たちは改めて「何のために技術を使うのか」を考えなければなりません。AIは有効なツールですが、目的そのものではありません。目指すべきは、人々が安心して暮らし、働き、集い、交流できる社会の実現です。防犯設備も同様に、機器を設置することがゴールではなく、その先にある安全・安心という価値を提供することが本来の使命であると考えています。

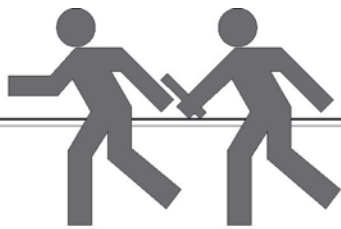
私が大阪勤務時代にいくばくか関わらせていただいた大阪・関西万博では、多くの先進的な技術や社会システムの実証が行われました。大規模な人流を

安全かつ快適に運営するため、防犯、防災、施設管理を一体的に捉え、AIやセンシング技術を活用したさまざまな取り組みが進められました。万博は単なるイベントではなく、未来社会を実証する場であり、その成果は今後の都市運営や地域づくりに活かされはじめているとも言えます。

そして来年には、GREEN×EXPO 2027(横浜国際園芸博覧会)が開催されます。人と自然が共生する持続可能な社会の姿を世界へ発信するこの博覧会においても、多くの来場者が安心して楽しめる環境づくりが重要になります。防犯対策、防災対策、来場者の動線管理や混雑緩和などを総合的に支える技術やノウハウは、その後のまちづくりにも活かされることでしょう。私は、大阪・関西万博で得られた知見が横浜花博へ、さらに全国の地域社会へと継承されていくことに大きな期待を寄せています。

その中で、私たちの業界の役割もますます重要になります。防犯設備は犯罪を抑止するだけではなく、誰もが安心して集い、活動できる空間を支える社会基盤です。また、どれほど優れた技術が登場しても、その価値を利用者に伝え、適切に設計・施工し、継続的な運用を支援するのは人の力です。防犯設備士をはじめとする専門人材の知見と経験こそが、業界の発展を支える大きな財産であると感じています。

「安心」は目に見えにくい価値ですが、人々の日常や地域の活力を支える不可欠な社会基盤です。AIやデジタル技術がさらに発展する時代だからこそ、人と技術をつなぎ、安全・安心を社会全体で創り上げていくことが求められています。会員の皆様とともに、防犯設備の新たな価値を追求し、より良い未来づくりに貢献してまいりたいと思います。



AI カメラの民主化が拓く 新たな社会価値

株式会社ジャパン・セキュリティシステム
代表取締役社長

西山 智史



現場の課題に向き合い、事業の役割を広げる

私たち株式会社ジャパン・セキュリティシステム（JSS）が目指しているのは、AIカメラの活用をより多くの現場に広げ、安心・安全と業務の改善につなげることです。私たちは、この取り組みを「AIカメラの民主化」と呼んでいます。技術を現場で役立つ価値として届けるため、ものづくりからサービスの提供まで、事業のあり方を進化させています。

当社は、防犯カメラシステムの開発・製造・卸販売を手掛け、今年で創立23年目を迎えました。創業以来、全国の販売代理店の皆様とのパートナーシップのもと、店舗、工場、住宅、オフィスビル、公共施設など、さまざまな場所に防犯カメラやレコーダーをお届けしてきました。

その歩みを支えてきたのが、「MADE IN JAPAN」の品質へのこだわり、設置から保守・メンテナンスまで全国をカバーするワンストップ体制、そして、お客様の声に真摯に耳を傾ける姿勢です。私は、現場を知ることこそ、製品やサービスの価値を高める出発点だと考えています。

防犯カメラに求められる役割は、監視や映像の記録に加え、業務の効率化や現場の状況把握へと広がっています。私たちも、機器を提供する「物売り」から、お客様の課題解決に取り組む「事売り」へ、さらに新たな社会価値の創造へと事業を発展させていきます。確かな製品を土台に、導入後の価値まで考えることが、私たちの役割です。

AIカメラの民主化を、現場で使えるかたちに

高度なAI映像解析を現場で活用するには、目的に合った機器やシステムを選び、日々の業務に組み込む必要があります。専門知識や運用体制が求められ、活用に踏み出せない現場もあります。

「AIカメラの民主化」とは、こうした活用のハードルを下げ、企業の規模や専門知識の有無にかかわらず、より多くの方がAIの恩恵を受けられるようにすることです。そのために、機能の使いやすさと、導入から運用までを支える体制を重視しています。安心・安全を守り、働く人の負担を軽減し、継続して業務に役立てていただくことを目指しています。

その基盤として進めているのが、カメラなどの機器側でAI処理を行う「エッジAI」の標準搭載です。2026年には、AI機能を標準搭載した4K高解像度カメラを、バレット型とドーム型の2種類で発売

しました。今後は、全方位タイプのAIカメラも投入する予定です。AIを日常の業務で活用できる環境を、機器の側から整えていきます。



バレット型AIカメラ



ドーム型AIカメラ

生成AIとの連携で、活用の幅を広げる

機器側の進化と並行して、外部の技術やクラウドとの連携にも力を入れています。特に注力しているのが、生成AIを活用したサービスの開発です。従来の映像解析技術に加え、カメラの録画データをクラウドにアップロードし、生成AIで解析する仕組みを取り入れています。用途に応じて技術を組み合わせ、映像から得られる情報を、状況の把握や業務上の判断に役立てるサービスへとつなげています。

エッジAIとクラウド上の解析は、それぞれの特性を生かし、現場の課題や運用条件に応じて活用していきます。解析結果を業務に生かせるよう、実際の利用環境で有用性を確かめ、使い続けられる仕組みにすることを重視しています。

導入実績も広がっています。2026年上半期（1月～6月）だけで500店舗、AIカメラ6,000台以上を導入しました。「お弁当の可視化サービス」や、警備会社様向けの「夜間警備サポートのソリューション」など、映像を現場の状況把握や業務支援に役立てる事例が広がっています。

ソフトウェアやプラットフォームの領域では、優れた既存のAIエンジンを活用し、他社製センサーや海外の有力ブランドとの連携も進めています。自社のものづくりに外部の技術を組み合わせることで、提案の幅を広げていきます。「セキュリティや映像活用の課題があれば、まずJSSに相談しよう」と思っていただけの存在を目指しています。

MADE IN JAPANを支えるSAFE CITY LAB

AIの活用を広く社会に届けるためには、その基盤となる製品の品質と、安定した供給体制が欠かせません。当社は2026年1月16日、福岡県大野城市に、当社初の国内自社工場「SAFE CITY LAB（セーフ シティ ラボ）」を竣工しました。技術の進化に対応しながら、ものづくりの基盤を強化する拠点です。



2026年1月に竣工された国内自社工場「SAFE CITY LAB」

背景には、事業環境の変化に対応し、品質と供給に責任を持てる生産体制を整えるという経営上の考えがあります。主力製品である「JSシリーズ（MADE IN JAPAN）」の製造ラインを新工場へ集約し、品質管理のさらなる充実と安定供給を支える生産体制の強化を進めています。

私たちにとって「MADE IN JAPAN」は、品質への責任を果たす姿勢でもあります。安心して長くお使いいただける製品を届け、その利用を支えていく。AIの活用が広がるほど、基盤となる機器の信頼性が重要になります。確かなものづくりを通じて、お客様が安心して新たな技術を取り入れられる環境を支えていきます。

SAFE CITY LABには、製造拠点に加え、次世代のセキュリティに向けた技術検証・実証の場としての役割もあります。製品開発に携わるパートナーの皆様と、センサーや新技術の組み合わせ、AIアルゴリズムの実装などを検討し、アイデアを実証へと進められる環境づくりに取り組んでいます。

今後は、全国の販売パートナーの皆様が発売前の試作品に触れていただき、現場の声を開発に直接反映する共創の場としても活用していきたいと考えています。現場の課題を持ち寄り、技術を確かめ、製品やサービスを磨く。その積み重ねから、防犯の枠を超える新たな価値を生み出していきます。

新たな社会価値を、業界の皆様とともに

これからの防犯カメラは、安全を守る役割を大切にしながら、人々の仕事や暮らしを支える社会インフラへと可能性を広げていくと考えています。「AIカメラの民主化」は、その可能性を、現場で働く方々や地域で暮らす方々の安心と利便性につなげる取り組みです。

AI映像解析、SIMタイプの防犯カメラ、クラウドプラットフォーム、そしてSAFE CITY LABを基盤とするMADE IN JAPANのものづくり。これらを現場の課題に応じて組み合わせ、販売パートナーや技術パートナーの皆様とともに、導入後も役立つ製品・サービスを届けていきます。

私たちが目指すのは、確かな品質の製品と技術を通じて、これまで難しかったことを誰もが当たり前前にできる社会を実現することです。「物売り」から「事売り」へ、そして新たな社会価値の創造へ。この歩みを着実に進めていきます。

「新しいあたりまえを創造し、新時代のセキュリティスタンダードを築く。」

この言葉を、日々のものづくりと現場への提案を通じて実践してまいります。日本で培った品質と現場の知見を生かし、世界にも通じる価値を育てていく。その挑戦を、業界の皆様とともに続けてまいります。今後とも、ご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「特殊詐欺の被害防止対策について」

警察庁生活安全局生活安全企画課
兼刑事局組織犯罪対策部組織犯罪対策第二課

南谷 桂介



1 はじめに

はじめまして。静岡県警察から警察庁に出向し、特殊詐欺対策に携わっています南谷と申します。この度は、防犯に携わってくださる方々が御覧になる歴史ある「日防設ジャーナル」への執筆の機会をいただきましたので、是非、皆様に知っていただきたいこと、「特殊詐欺の被害防止対策について」というテーマでお話することといたしました。

最後まで御覧いただければ、特殊詐欺の被害から身を守る知識を得られるよう心掛けて執筆しておりますので、得られた情報を是非、皆様の大切な方にもお伝えてしていただき、卑劣な特殊詐欺の被害の発生を1件でも減少させられるよう御協力いただけますと幸いです。

さて、今回、お伝えしたいことは大きく分けて、

○特殊詐欺の被害の状況

○特殊詐欺から身を守る最新の被害防止対策

の2点としました。

まずは、日本でどのような特殊詐欺の被害が起こっているのか、その手口を知っていただき、その上で、身を守る最新の被害防止対策をお伝えしたいと思います。

私は、全国で発生する特殊詐欺の発生状況进行分析する立場でもありまして、被害の状況を確認していますと、多くの被害者の方が「特殊詐欺の手口は知っていたが、まさか自分がだまされるとは思っていなかった。」と話されます。

被害を防止する広報啓発を行う立場としては、国民の皆様とにかくに特殊詐欺を自分事として捉えていただき、被害から身を守る対策・行動を取っていただくかが課題でもあります。

特殊詐欺の多くは電話が入口となっておりまして、いつでもだれでも犯人と接触する機会があると言えますので、是非、「自分もだまされて財産をだましとられる可能性がある」ことを心にとどめていただきながら、御覧になっていただきたいと思います。

(以下、意見にわたる部分は私見であることに御留意下さい。)

2 特殊詐欺の被害状況

特殊詐欺とは「犯人が電話やSNS等を通じて対面することなく信頼させ又は関係を深めて信用させ、犯人が指定する預貯金口座への振込その他の方法により、現金等をだまし取る」手口の犯罪です。

多くの方はこのように思うのではないのでしょうか。「会ったこともない人に、なぜ簡単にお金を渡してしまうのか。」そうなのです。ここがポイントであり、この犯罪の恐ろしさでもあるのです。

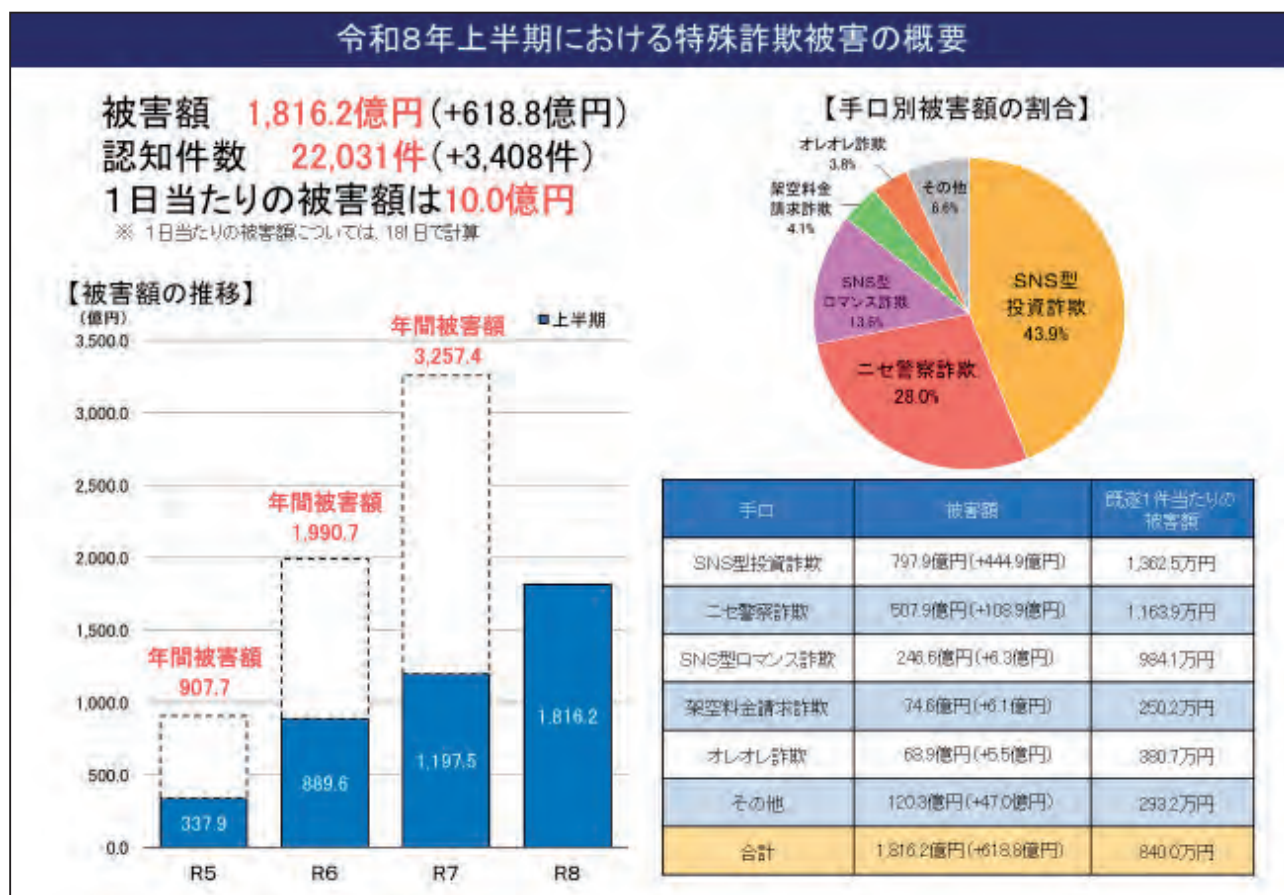
犯人の手口は年々巧妙化しており、一度電話やSNSで接触されてしまうといつの間にか犯人の描くストーリーの「被害者」という登場人物の一人にされてしまうのです。

講話をする際には「ぬるいお湯につかっていたはずなのに、気がつかないうちに少しずつ水温が上がって、いつの間にか熱いお湯につかっていたというようなイメージです。」とお伝えしています。

(1) 令和8年上半期の特殊詐欺の被害状況

さて、前置きが長くなってしまいましたが、令和8年上半期の特殊詐欺の被害状況について、図を用意しましたので御覧ください。

(注：数値の増減（±）は前年同期比、令和8年の数値は暫定値)

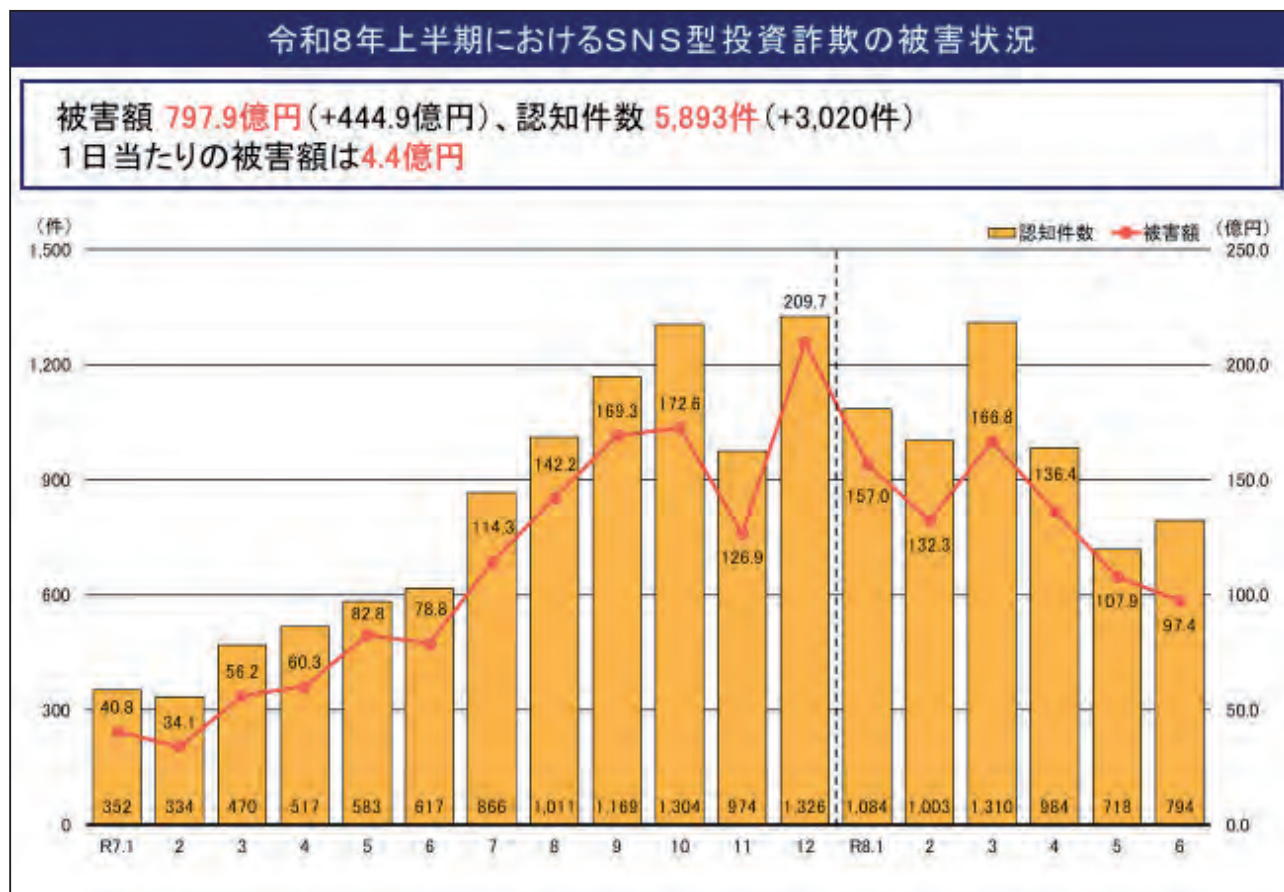


令和7年中の特殊詐欺の被害額は4年連続で増加し、過去最悪を更新するなど極めて深刻な情勢となりました。令和8年上半期の被害額は1,816.2億円で、令和7年上半期と比べ618.8億円の増加となっており、このままの情勢が続きますと、過去最悪を再び更新する情勢となっています。

(2) SNS型投資詐欺の被害状況

令和8年上半期の被害額が大きい順番で説明をしていきたいと思いますが、特にSNS型投資詐欺、ニセ警察詐欺とSNS型ロマンス詐欺の3つの手口で、特殊詐欺の被害額の8割強を占めており、これらの手口の周知と対策が急務となっています。それでは、それぞれの手口の特徴を確認していただきたいと思います。

まず、被害額の約4割を占めるSNS型投資詐欺とは「SNSの広告、ショート動画などの投稿、ダイレクトメッセージで接触後、被害者をLINEなどの他のSNSに誘導し、「株や暗号資産に投資すれば利益が得られる」などと言葉巧みに被害者を信用させ、最終的に「投資金」や「手数料」などという名目で、ネットバンキング、暗号資産などの手段により、金銭等を振り込ませる手口」の犯罪です。
(注：数値の増減(±)は前年同期比、令和8年の数値は暫定値)



SNS型投資詐欺の特徴を年代別でみると被害額は、60代が最多、50代以上が約8割を占めています。犯人がどのような手段で被害者に最初に接触したのかを分析した「当初接触手段」では、バナー等広告が最多、犯人がどのようなツールを用いて被害者に最初に接触したのかを分析した「当初接触ツール」では、被害額・認知件数ともにInstagramが最多となっています。

犯人は「投資家」等を詐称することが多く、著名人になりすました偽広告からSNSの投資グループに誘導する手口が多くみられます。



また、偽の投資用アプリで利益が上がっているように見せかけたり、当初は利益の払戻しに応じるなどして信用させ、さらなる投資(送金)を促されて多額の被害が生じた事例もあります。

(3) ニセ警察詐欺の被害状況

次に被害額の約3割を占めるニセ警察詐欺の被害状況についてですが、ニセ警察詐欺とは「警察官や検察官をかたり捜査（優先調査）名目で現金等をだまし取る手口」の犯罪です。

最近の手口では、まず自宅の固定電話や携帯電話宛てに電話会社や郵便局を名乗り

○「あなたの携帯電話番号から多数の発信が確認されたが心当たりはありますか」

○「あなた宛ての小包をX線で調べたら札束のような影があるが心当たりはありますか」

などと、被害者が「知らない」と回答することを想定した質問をします。

その上で、「管轄の警察署につなぐ」と告げ、警察官役に交代し

○「あなたの携帯電話が不正に契約された」

○「あなたにマネーロンダリングの疑いがかかっている」

などと言った後に、取調べを名目にLINEなどのSNSやビデオ通話に移行し、ニセの警察手帳や、ニセの逮捕状を示して不安をあおります。

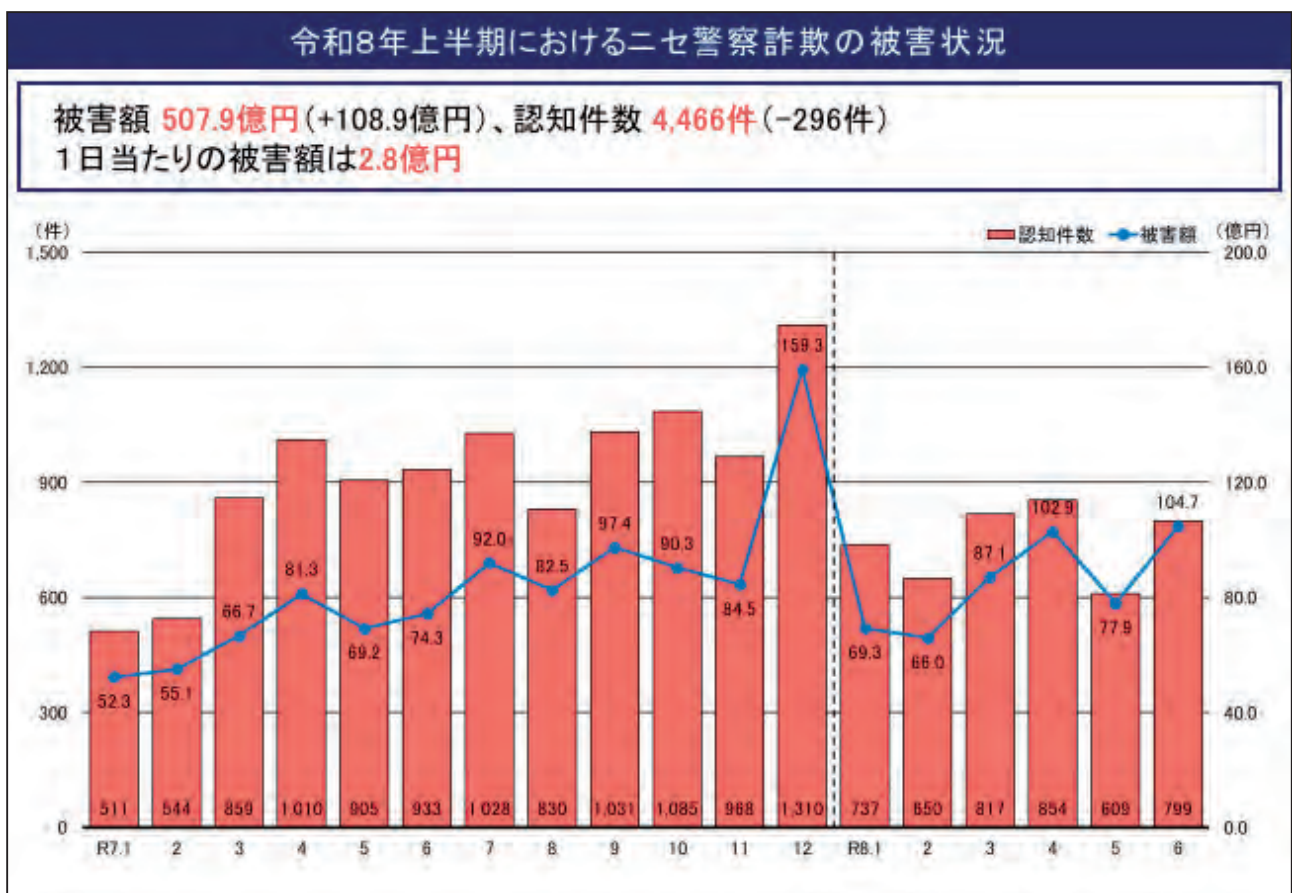
最後にニセ警察官やニセ検察官が

○「口座・資産を調査する。」

○「現金を確認後、必ず返金するので安心して欲しい。」

などと金銭等をだましとるのです。

(注：数値の増減(±)は前年同期比、令和8年の数値は暫定値)



ニセ警察詐欺の特徴を年代別でみますと被害額・認知件数ともに、70代が最多、次いで60代となっていますが、各年代で認知件数に大きな差はなく、被害が若い世代にも広がっています。また、犯人から被害者への接触は、ほぼ電話となっており、特殊詐欺の犯行に利用された電話番号の約7割が国際電話ですので、国際電話の利用休止や、詐欺電話番号のブロックといった対策をすることが、被害防止には有効です。

ニセ警察詐欺でだまし取られるのは、個人の財産だけではありません。実際にあった事例を御紹介しますので、特に団体・企業のセキュリティ対策を担当されている方や法人の経営者の方にはこれらを参考として対策をしていただきたいと思います。

【事例1】個人情報漏えい事案

令和8年4月、職員が、警察を名乗る者に保有する個人情報を漏えいさせた事案。当該職員は、ニセ警察官からの電話を受け、自身が事件の被疑者となっていると信じ込み、当該職員の業務に係る書類を送信するよう要求され、個人情報が記載された資料を当該職員の私用携帯のカメラ機能で撮影する方法により、調査対象者及び関係する個人・法人の情報が含まれたデータをメッセージアプリにて送信した。当該職員の行動を不審に思った同僚が、当該職員に事情を確認したところ、ニセ警察詐欺にだまされていることが判明した。

【事例2】会社の資金流出事案

令和8年4月、某企業に対して、取引先銀行より「不審な送金が行われている」との連絡があり、確認したところ、従業員のアカウントより、当該企業の銀行預金口座から外部の口座への送金が行われていた。

企業側が、当該従業員に確認したところ、ニセ警察官からの虚偽の送金指示があり、これに従い外部口座への送金を実行したことが判明した。当該従業員は、送金完了後、当該指示が虚偽であること、ならびに犯罪に巻き込まれた可能性が高いと考え、警察へ連絡を行った。



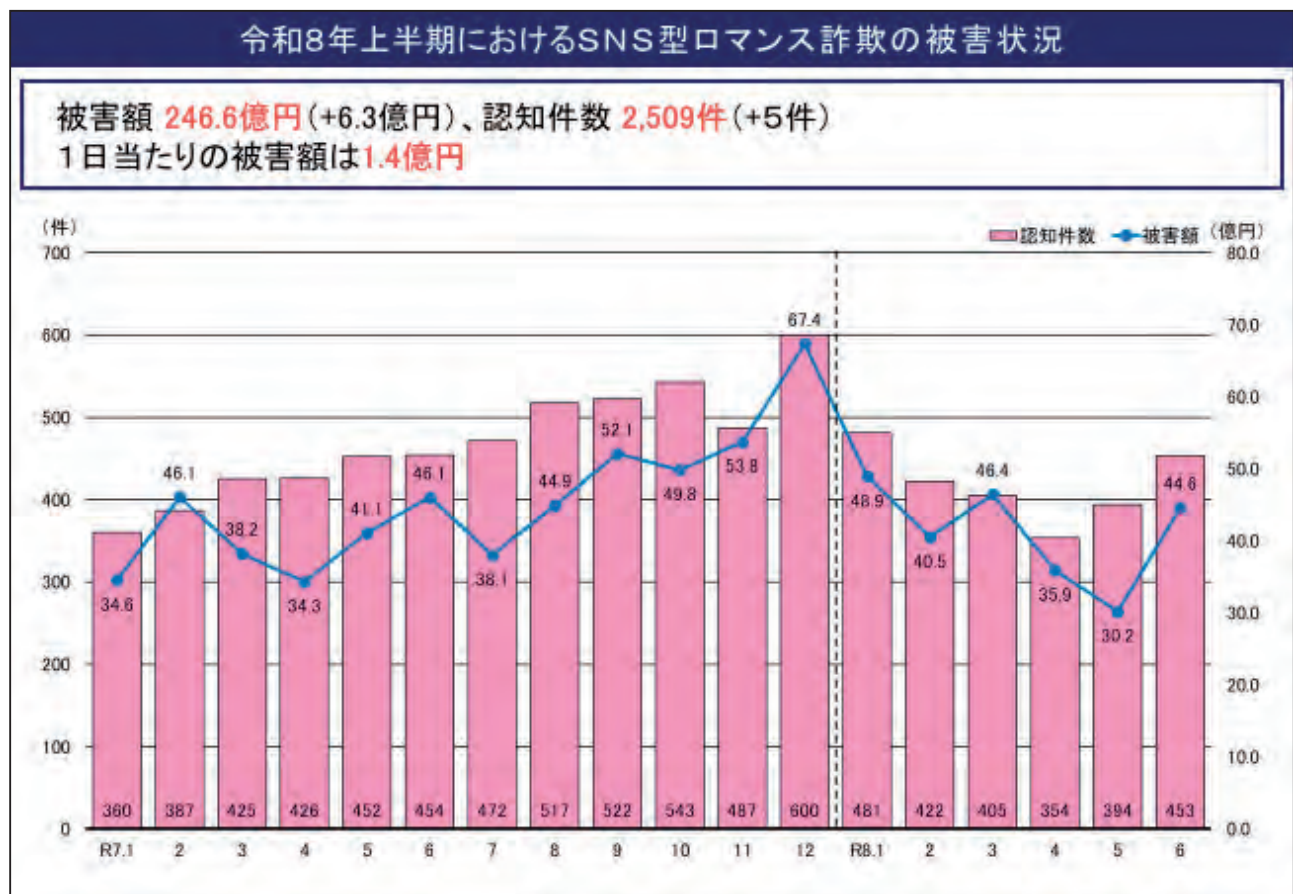
ビデオ通話で
警察手帳の様なものを提示する犯人
(埼玉県警察提供)

(4) SNS型ロマンス詐欺

最後に被害額の約1割を占めるSNS型ロマンス詐欺とは「SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った者と、直接会うことなくやりとりを続けることで恋愛感情や親近感を抱いてしまい、金銭等をだまし取る手口」の犯罪です。

恋愛感情を抱かせ、結婚に伴う資金調達などを匂わせ、暗号資産の購入や架空の投資を勧め、金銭等を振り込ませようとしてきます。投資では、初めは利益が出たように見せかけますが、実際は嘘であり、出金しようとする、さらに送金を求められ、繰り返し金銭等をだまし取られる場合がほとんどです。

(注：数値の増減(±)は前年同期比、令和8年の数値は暫定値)



SNS型ロマンス詐欺の特徴を年代別で見ますと40代から60代の被害が約8割を占めています。犯人がどのような手段で被害者に最初に接触したのかを分析した「当初接触手段」では、ほとんどがダイレクトメッセージで、犯人がどのようなツールを用いて被害者に最初に接触したのかを分析した「当初接触ツール」では、被害額・認知件数ともにマッチングアプリが最多となっています。

3 特殊詐欺から身を守る最新の被害防止対策

特殊詐欺の手口は日々巧妙化しています。犯罪グループはどのようにすれば金銭をだまし取れるか常に研究し、手口を変遷させ続けていることが捜査から判明しています。具体的には、

- 「高額の資産を有する被害者であれば、手練手管にたけたエース級の架け子（だましの電話を架ける役）が選ばれる。」
- 「振込先口座準備の状況や受け子（被害者から金銭を回収する役）の準備状況を考え、だまし取る手段、タイミングを考えている。」
- 「1日の終了後は、数時間にわたり全体ミーティングを実施。架け子のセリフを録音したものなども用い検証。」
- 「成績不良者には体罰が科される。」

などの準備を行った上で、皆様に電話を架けてくるのです。

最初にもお伝えしたように、一度犯人からの電話に出てしまえば、巧妙な手口によりだまされてしまう可能性が高まってしまいます。だまされないための最新の対策をお伝えしますので、是非、今すぐにでも対策をとっていただきますようお願いいたします。

(1) SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止対策

ここまで、SNS型投資・ロマンス詐欺とニセ警察詐欺の被害状況について、説明をしてきましたので、これらの手口から身を守るためにはどのような対策が必要になるのか、まずは、SNS型投資・ロマンス詐欺について説明いたします。

- バナー等広告の内容に「必ずもうかる」「元本保証」などの表現がある場合は、詐欺の可能性があるので、どんなにうまい話でも当該バナー等広告の利用は控えてください。
- SNSのダイレクトメッセージは、受け取るメッセージの相手や内容等を制限できる設定があるため、同機能を活用してください。
- SNSやマッチングアプリ等を通じて親密に連絡を取り合っていたとしても、一度も会ったことのない人から暗号資産投資や株投資を勧められた場合は詐欺を疑い、警察相談専用電話（#9110）に御相談ください。
- SNSやマッチングアプリ上で知り合った後、一度も会わないまま短期間でLINEに誘導された場合は詐欺を疑ってください。
- 金融商品取引業者や暗号資産交換業者を利用する際は、金融庁・財務局に登録された事業者であることを金融庁・財務局のホームページで確認してください。
- このほか、SNSやマッチングアプリを提供する事業者が発信している防犯情報を確認することも有効です。



SNS用広告



(2) ニセ警察詐欺の被害防止対策

ニセ警察詐欺では、犯人からの接触方法のほとんどが電話ですので、犯人からの電話を直接受けないための対策が重要となります。

固定電話対策としては、特殊詐欺の犯行には国際電話番号が悪用されることが多い現状に鑑みて、国際電話の利用休止が特殊詐欺の被害防止に有効であることを広く社会に呼び掛け、社会全体の気運を醸成する活動を「みんなで止めよう!!国際電話詐欺 #みんとめ」と呼称し、全国警察を挙げて推進しています。

また、携帯電話対策として、警察庁では、AIや独自データベース等の民間事業者の最新の技術や独自のノウハウを活用した特殊詐欺の被害防止に有効な携帯電話用アプリケーションについて、国際電話や詐欺電話を遮断するなどの機能を有するといった一定の基準に適合するものを「警察庁推奨アプリ」として認定し、国民に利用を推奨する制度を開始しました。令和8年3月には、当該制度の第1弾として、NTTタウンページ株式会社とトビラシシステムズ株式会社共同開発の「詐欺対策by NTTタウンページ」及びトレンドマイクロ株式会社開発の「詐欺バスター Lite」の2つの特殊詐欺対策アプリを警察庁推奨アプリとして認定し、全国警察を挙げて関係機関や自治体等とも連携しながら効果的な広報啓発を行い、国民運動として当該アプリの普及促進に取り組んでいます。無料で提供されていますし、設定も簡単ですので、この機会に是非、ダウンロードしていただきたいと思います。



各種詳細ページは
こちら



みんとめ



警察庁推奨アプリ

4 おわりに

ここまでお付き合いいただきありがとうございました。警察では、被害が多発しているニセ警察詐欺に関し、固定電話対策としては国際電話の利用休止申込み、携帯電話対策としては無料で利用できる警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリの利用を推奨しています。是非、だまされないための対策を御自身が被害に遭われないために活用されることはもとより、御家族や身の回りの方にも共有していただき、皆様の大切な資産を守る活動に御協力していただけますようお願い申し上げます。

スマホを持つだけで、自動で守る新しい自動車盗難防止対策へ

不正なエンジン始動を確実に防止する「iVIPERスマートイモビライザー」

加藤電機株式会社 代表取締役社長 加藤 学



【会社紹介】

電気電子技術を応用し社会課題の解決と安全安心への貢献をテーマに1992年、日本で初めて本格的なカーセキュリティシステムの発売をしました。1995年に阪神淡路大震災が発生したことをきっかけに、迅速に人を発見、保護することが人命救助の第一歩であると考え、確実な搜索発見技術を究極の課題として20年以上に渡り研究開発を続けています。

カーセキュリティシステムとの連動が可能な「iVIPER iV7」や、小型で高性能な「MAMORIA GPS」を発売し、LPWA、IoT技術を駆使し安心を生み出してきました。

この技術は人や車の搜索発見だけではなくAEDやATM機器のセキュリティシステムとしても幅広くご利用いただいております。

当社は、企業価値や技術的資産を最大限に活かし、社会とともに持続可能な発展を目指す企業市民として、CSRのあるべき姿を追求していきます。

それは、当社の企業理念である「安心と安全を次の世代に」を実践することであり、事業活動はもとより、防犯CSR活動や地域・社会貢献活動のさらなる活性化と充実を通じて、社会への貢献を果たしていくことにほかなりません。

これからも、事業を通じて社会に新たな価値を提供するとともに、地域社会とのつながりを大切にし、誰もが安心して暮らせる安全な社会の実現と、次世代へつながる持続可能な未来づくりに貢献してまいります。

【iVIPER スマートイモビライザー開発の背景】

警察庁の統計によると、2025年の自動車盗難認知件数は6,386件と自動車盗難は年々増加傾向にあり、その盗難手口はCANインバーダーやリレーアタックなど時代とともにデジタル化している傾向にある中、加藤電機は、自動車の防犯は“操作する”から“自動で守る”時代へをテーマにアプリやリモコンなど特別な操作もいらず、ハンズフリーで高度なセキュリティが自然に連動するiVIPER スマートイモビライザーを開発し、2026年5月18日より発売を開始しました。

【製品の特長】

iVIPER スマートイモビライザーは、エンジン停止後、Bluetooth®とペアリング済みのスマートフォンを携帯したまま車両から約2m離れると、セキュリティが自動的に作動します。作動中は、純正スマートキーや車両キーを使用してもエンジンを始動することはできず、不正なエンジン始動を確実に防止します。オーナーがペアリング済みのスマートフォンを携帯して車両に近づくと、セキュリティは自動的に解除します。日常の動きに合わせてセキュリティが自然に連動するスマートな仕組みです。本製品は、国土交通省が定めた保安基準に適合し一般社団法人全国自動車用品工業会（JAAMA）のイモビライザー認証マークを取得しており車検時も安心です。

スマートイモビライザーの仕組み



【自動車盗の手口 CAN インベーターへの対策】

CAN インベーターは、CAN (Controller Area Network) というほとんどの車両に採用されている通信システムに不正アクセスし、ドアロック解除やエンジン始動の信号を送信して盗難を実行します。CANのネットワークは車両のあらゆる箇所につながっており、ドアロックやエンジン、ブレーキ、照明など、様々な制御のために使用されています。このため、物理的に鍵や窓を破壊せずとも、電子的に不正アクセスするだけで車両盗難が実行できてしまいます。以下は、2025 年における盗難台数のワースト順です。これらの車種は十分に注意が必要となります。

(出典：令和 8 年 2 月 警察庁 自動車盗難等の発生状況等について)



- | | | | |
|-----------|----------|---------|----------|
| ①ランドクルーザー | ②プリウス | ③アルファード | ④ハイエース |
| ⑤レクサス RX | ⑥レクサス LX | ⑦クラウン | ⑧レクサス LS |

「CAN インベーターは純正セキュリティだけでは防げないの？」と疑問に思う方も多くいらっしゃいます。もちろん純正セキュリティは基礎的な防御として有効なため備えるのは重要ですが、純正セキュリティのみではプロ窃盗団に対しての防御が難しいといえます。一方、純正セキュリティに加えて車両盗難対策製品を活用することで、犯人に対しての抑止・威嚇・撃退・追跡の効果が高まり、防犯性能は大きく向上します。

iVIPER スマートイモビライザー IMB-20 のスマートフォン認証は、スマホによる本人認証でエンジン始動が防げるだけでなく、車両から離れたり近づいたりする動作でセキュリティの ON/OFF が自動で行われます。また、2ポイントイモビライザーによってエンジン始動を2カ所でブロックすることで、CAN インベーターなどの巧妙な手口に対して高い防犯性能を発揮します。

【iVIPER スマートイモビライザー IMB-20】



車両盗難の成立を防ぐことを目的としたスマホ連動イモビライザーです。

- ・不正なエンジン始動防止機能
- ・スマホによるワイヤレス認証
- ・2ポイントイモビライザー（2重のエンジン始動ブロック）

最大4台登録可能なスマートフォンでのみエンジン始動が可能なおえ、エンジン始動を防止できる装置が2つ搭載されることでプロ窃盗団の手口「CAN インバーダー」「リレーアタック」「キーエミュレーター」「イモビカッター」の対策ができます。

【iVIPER スマートイモビライザー IMB-30】



iVIPER スマートイモビライザー IMB-20 の機能をアップグレードしたモデルで、IMB-20 の機能に加え、犯罪抑止効果の向上、車上荒らし対策も可能にする製品です。

アクリルスキャナーのLEDが点滅してセキュリティの装着をアピールし、「防犯対策をした車を狙うのはリスクがある」と思わせることで犯罪抑止効果を高めます。また、アップグレードパーツを追加することで、さらに防犯性能を高めることができます。たとえば、ドアトリガーを追加することで、不正なドアのこじ開けを検知できるようになり、コンビニやスーパーなど場所を選ばず発生する「車上荒らし」への対策にもつながります。さらに、MAMORIA GPS MC-8 を装着することで、異常検知時の通知やGPSによる車両位置の確認にも対応できます。

主要装備

ドアトリガー搭載

- ・犯人によるドアのこじ開けを検知可能！
車上ねらい、車両盗難対策として有効！

LED 点滅による防犯アピール

- ・iVIPER アクリルスキャナー 640V7(i) を付属しており、システム作動中はLEDが点滅して犯人を威嚇します。
- ・7色と8点滅パターンからお好みの色とパターンを設定可能です。
(色：赤、青、白、緑、橙、紫、黄)



点滅イメージ（黄）

アップグレードパーツ（別売）

警報時通知・GPS

iVIPER 通信ユニット iv5

- ・警報時に登録済みメールアドレスに通知をすることにより、車両の異常を知らせることができる。＊別途月額利用料必要



※画像はイメージです。
※スマートフォンは別売にさせていただきます。

【保安基準適合品について】

安心の各種認証・基準適合モデル

- 技術基準適合証明（技適マーク）取得済**
電波法例で定められている技術基準に適合し、「技適マーク」を取得しています。
 R 201-260079
- Bluetooth SIG 認証取得済み**
Bluetoothの国際規格を管理するBluetooth Special Interest Groupが定める技術仕様に適合し、認証を取得しています。
 **Bluetooth®**
- 保安基準適合品**
一般社団法人全国自動車用品工業会により国土交通省が定めた保安基準に適合していることが認められています。


カーセキュリティを取り付ける際は、「電波法」「保安基準」の守られた製品を選ぶ必要があります。違反品や非適合品を知らずに選んでしまうと、使用者が罰せられる可能性があるうえ、車検に通らないなどのトラブルを引き起こすリスクもあります。国連の国際協定規則をもとに、日本国内では道路運送車両法の保安基準として定められているものです。本来、こうした基準に適合していない装置は、車両に取り付けることが認められていません。電波法の適合品は「技術基準適合マーク（技適マーク）」、保安基準の適合品は「VAS（盗難発生警報装置）」「IMB（イモビライザー）」が付いているかの確認が重要です。

【iVIPER 正規販売店】

iVIPER 正規販売店 募集

成長を続けるカーセキュリティ市場で、
iVIPER正規販売店として一緒にビジネスを拡大しませんか。



高い市場需要

車両盗難の増加に伴い、カーセキュリティ市場は拡大を続けています。特にCAN通信対策の需要が急増しており、高い収益力が見込めます。



充実のサポート

技術研修、販促ツール一式、マーケティング支援など、加藤電機が手厚くサポート。未経験の方でも安心して取扱を開始できます。



VIPERブランド力

世界No.1カーセキュリティ「VIPER」から生まれたブランドの信頼性。250万台以上※の実績が、お客様への説得力を高めます。

iVIPER 正規販売店を募集しています。専門知識のある取付士のインストールによって防犯性能が各段にアップします。iVIPER スマートイモビライザーの取付方法はカプラー ON のように簡単に装着できる方法ではありません。カプラー ON の場合、その部分を差し替えるだけで純正の状態に戻ってしまうため、簡単にエンジン始動ができてしまいます。iVIPER は、専門の取付士（インストーラー）がはんだ付けを行い、純正ハーネスなどに溶け込ませるように配線を綺麗に引き回します。接続先特定はできません。

一緒に自動車盗の被害をゼロにしたい！という方はお問い合わせお待ちしております。

お問い合わせ https://kato-denki.com/form_iviper/

本社 〒475-8574 愛知県半田市花園町 6-28-10

開発センター 〒101-0021 東京都千代田区外神田 5-5-7

セキュリティラウンジ名古屋 〒468-0013 愛知県名古屋市天白区荒池 2-1303

ホームページ <https://kato-denki.com/>

セキュリティラウンジホームページ <https://security-lounge.com/>

iVIPER 特設ブランドサイト <https://kato-denki.com/iviper/>



加藤電機ホームページ



セキュリティラウンジ
ホームページ



iVIPER
特設ブランドサイト

「安心と安全を次の世代に」
KATO-DENKI

第10回地域協会連絡会議開催



協会からの報告

2026年7月31日(金)、生涯学習センター(ばるーん)(東京)に於いて、公益社団法人 日本防犯設備協会「第10回地域協会連絡会議」が開催されました。全国の地域協会からは、20協会(会場参加13名+Zoom参加者13名)の方々に参加頂きました。

当協会の廣田代表理事からの協会挨拶に続き、当協会からの報告事項に移り以下の5項目について報告されました。

- ①防犯設備士受検者増に向けた取組の推進と改正された更新制度の着実な施行等
- ②防犯設備士の更新講習の状況、資格更新促進について
- ③総合防犯設備士制度の運用・実施状況について

- ④RBSS(優良防犯機器認定制度)事業の普及・拡大
- ⑤地域協会活動の活性化施策について

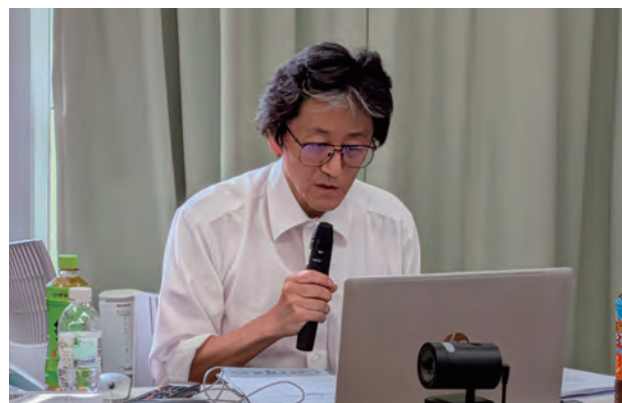
次に地域協会の紹介と活動ピックアップとして、9協会より協会の紹介と活動報告がなされ、その後活発な質疑応答を行いました。

最後に、以下について協会から依頼・報告がされ会議を終了しました。

- ①日本防犯設備協会「地域協会の活動調査協力のお願い」
 - ②地域協会活動の手引きの改版について
 - ③防犯優良住宅認定制度分科会の2026年度取組み及び今後の予定
- 連絡会議後には懇親会を開催しました。



廣田代表理事の挨拶



司会：野澤事務局長



地域協会からの報告

第10回地域協会連絡会議 参加協会一覧

No.	協 会	参加人数		活動報告
		会 場	Zoom	
1	山形県防犯設備協会	0	1	
2	福島県防犯設備協会	0	1	
3	茨城県防犯設備協会	1	0	
4	一般社団法人群馬県防犯設備協会	0	1	
5	一般社団法人埼玉県防犯設備協会	1	0	●
6	NPO法人 東京都セキュリティ促進協力会	1	0	
7	一般社団法人千葉県防犯設備協会	1	0	●
8	NPO法人神奈川県防犯セキュリティ協会 ※	0	0	●
9	長野県防犯設備協会	0	1	
10	石川県防犯設備促進協力会	1	0	●
11	岐阜県防犯設備協会	1	0	
12	愛知県セルフガード協会	1	0	●
13	NPO法人 三重県防犯設備協会	1	0	●
14	一般社団法人 京都府防犯設備協会	1	3	●
15	NPO法人大阪府防犯設備協会	3	0	●
16	NPO法人奈良県防犯設備士協会	0	1	
17	岡山県防犯設備業防犯協力会	0	1	
18	NPO法人広島県生活安全防犯協会	0	1	
19	一般社団法人愛媛県防犯設備協会	0	2	
20	NPO法人 高知県防犯設備協会	0	1	
21	NPO法人 福岡県防犯設備士協会	1	0	●
	合計	13	13	9

※会議には不参加でしたが、活動報告の提供がありました。

地域協会からの防犯設備士受講・受験者紹介制度の特例(実施中)について

現在、当協会では、地域協会の皆様から防犯設備士の受講・受験者を紹介いただいた際、紹介手数料として一定額をお支払いする制度について、さらなる特例を設けて受講・受験者の紹介を勧奨しております。

制度の趣旨、概要等は以下のとおりです。

1. 背景

防犯設備士の受講受験がIT化により、集合方式で実施してきた現地での講習・試験が廃止になったことに伴い、地域協会からの受験者紹介が停滞していること。

2. 特例実施前の制度

地域協会から紹介を受けた受験者は、会員価格（一般：44,000円を38,500円）で受講受験を行うことに加え、紹介した地域協会へ手数料として、一人当たり3,300円（税込み）をお支払いするもの（学割適用者、日防設会員等へも適用）。

3. 現在実施中の特例

紹介料の一人当たり3,300円（税込み）を含め諸条件は変えずに、紹介者が1年間合計で一定数に達した場合、紹介手数料の割り増しを行う。

【単位：円】

No	1年間の紹介合計数	割増金	備考（割増金を含めた合計金額の例）
1	5～9	10,000	5名の場合：16,500 → 26,500
2	10～19	20,000	10名の場合：33,000 → 53,000
3	20以上	50,000	20名の場合：66,000 → 116,000

4. 特例実施期間

2024年度の第128回申し込み開始から2026年度の第137回申し込み終了まで
（2年半の期間限定）

5. 手数料のお支払い

毎回の紹介手数料は、これまでと同様に各回ごとにまとめてお支払いし、割増金については、各年度末にまとめてお支払いする。

このように、本制度は、受講・受験者にとって有利な条件になるだけでなく、地域協会にとって（割り増しされた）手数料を受け取ることができること、紹介した受講・受験者に地域協会への入会を打診する機会となり得ることなど、メリットが大きいと考えられますので、部内外に広く受験・受講を勧奨していただき、その積極的な活用をお願いいたします。

（詳細は当協会事務局までお問い合わせください）

住みよい街 安心・安全なまちづくり



岐阜県防犯設備協会 会長 川田 基弘



異常気象が叫ばれる中、地震・豪雨・洪水・山林火災が多発し、被災された地域の皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。又こういった事態が発生したとき、私たち防犯に係る者として何ができるのか考えるところです。

1 岐阜県防犯設備協会設立の経緯と概要

当県の刑法犯認知件数は平成14年より令和3年に至るまで年々減少し、好ましい状況でしたが、ここ数年増加に転じています。

協会設立の機運が高まった平成17年に於ける岐阜県の治安情勢は、犯罪の発生が戦後最悪を記録した平成14年以降3年連続して減少し、増加傾向に歯止めがかかった状況にありましたが、その発生件数は高水準にあり県民の体感治安を回復するには至りませんでした。

そのため犯罪抑止対策を引き続き推進するべく、安全産業の一端を担う業界がその専門ノウハウを活かし、事業所の枠を超えて、同時に岐阜県や岐阜県警察と連携を密にし、官民協働による防犯活動や優良な防犯設備機器等の一層の普及促進を図り、県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進を図ることが必要となりました。

そのような情勢の中、安心・安全なまちづくりの推進に貢献することを趣旨として平成17年12月には協会設立推進会を設置し、翌年10月2日に「岐阜県防犯設備協会」が誕生しました。

また、平成21年8月20日には各種情報の共有、防犯設備士の拡大とスキルアップ、地域の安全安心に向けた活動の推進を目的として公益社団法人日本防犯設備協会と「相互会員に関する覚書」を交わし相互に特別会員となっています。



会員証

令和8年4月現在の会員は、正会員28社、賛助会員2社、公益社団法人日本防犯設備協会の資料によりますと県内の防犯設備士は509名、総合防犯設備士は5名となっており、今後防犯設備士等が個人会員として入会いただく事を期待しています。

2 協会役員

顧問	岐阜県警察本部生活安全部長 岐阜県防犯設備協会前会長〔幾田弘文 株式会社セキュリティー〕	岐阜県防犯協会専務理事
参 与	岐阜県警察本部生活安全部生活安全総務課長 岐阜県都市建築部建築指導課長	岐阜県環境エネルギー生活部県民生活課長 岐阜県都市建築部住宅課長
会 長	川田 基弘 〔株式会社岐阜一〕	
副会長	山田 康雄 〔山田硝子商事株式会社〕	
理 事	三森 秀樹 〔アプロ通信株式会社〕 杉山 雄平 〔株式会社中日キーサービス〕 市橋 明人 〔インラック株式会社〕	棚橋 泰之 〔株式会社技研サーピス〕 河野 秀明 〔大日本警備保障株式会社〕
監 事	大野 太 〔岐阜県警備業協会専務理事〕	

3 岐阜県防犯設備協会の諸活動

(1) 岐阜県フレンドリー企業として参画

地域安全活動に積極的に参加し、地域の防犯活動に取り組む県登録企業の一員として活動し、同時に会員各社にも登録を呼びかけています。

この活動により令和元年10月「安全安心まちづくりフレンドリー企業の部」で知事表彰を受賞しました。



知事の表彰状

(2) 岐阜県安全・安心まちづくり懇談会への参画

岐阜県安全・安心まちづくり懇談会へ委員1名を派遣し、県の条例に基づく行動計画策定、県下の防犯ボランティアへの表彰選考など意見を交換しています。

また、安全・安心まちづくりアドバイザー派遣制度の実施に伴い当協会会員が5名委嘱されています。

現在のところ、これによる講師派遣の実績は少ないのですが、電話等による防犯設備の安全性などの問い合わせが多く、適宜アドバイスを実施しています。

また、安全・安心まちづくり県民大会等が開催される折には、防犯グッズ・防犯機器を展示し広報に努めています。



県民大会における広報



防犯運動における講演

(3) 公益財団法人岐阜県防犯協会との協働

この協会の評議員会の一員として参画し、また防犯協会の賛助会員として登録しています。平成20年4月に防犯協会が「岐阜県防犯優良マンション認定制度」の認定機関となったことから、岐阜県防犯協会・岐阜県防犯設備協会・株式会社ぎふ建築住宅センターの3者により実施協定書を締結し、認定審査に当たり、当協会の防犯設備士が審査員として委嘱されています。

(4) 岐阜県警察本部への協力

県下各警察署管内にて行われる防犯活動において各警察署の依頼に基づき、警察本部と連携し、防犯啓発活動に伴う講演会・防犯機器展示等の広報活動や防犯担当警察官に対する講習を実施しています。



防犯担当者に対する講習

また、ロックセキュリティ協同組合岐阜支部とも協力し、6月9日ロックの日のイベント開催には岐阜県警察本部の多大な協力を頂いています。

今年はサーカスの公演会場で警察官が泥棒役などに扮装し、自転車盗の寸劇を行い、自転車のみならず家の施錠も必ず行うよう訴えました。



ロックの日における広報



ロックの日における広報

(5) その他の活動

ア 岐阜県防犯設備協会の活動への理解を深め、各種広報活動が効果的に実施できるよう、ユニフォーム・のぼり旗・広報用パンフレットを作成し、講習会・広報活動に活用しています。



防犯フェアにおける広報



防犯フェアにおける広報

イ 岐阜県防犯設備協会加盟各社への支援

国土交通省が推奨している建設キャリアアップシステム(CCUS)における能力評価基準に防犯設備士及び総合防犯設備士が位置付けられ、加盟各社がその資格者を有することにより円滑に受注業務を進める事が期待されます。

このような各種情報をお知らせするとともに、防犯設備士資格取得や更新について支援をしています。

昨年は、愛知セルフガード協会主催による防犯機器の展示会や関連団体による展示会、セミナーなどについてお知らせし、活用いただいています。

今後は、副会長を中心として加盟各社が活用できる最新の情報とスキルアップに供することが出来るセミナー等を企画していくこととしております。

「地域の安心を守る人」

NPO 法人山梨県防犯設備士協会 専務理事
株式会社センティス 21

藤本 博文



1. 人物紹介・仕事への思い

藤本 博文 67歳 株式会社センティス21 勤務43年
防犯設備士取得 平成7年 山梨県防犯設備士協会在籍 20年

現在勤めています株式会社センティス21は、防犯業務・消防用設備業務そして警備業務と総合的なセキュリティサービスを提供している会社です。

会社とのご縁は、自宅から車通勤で、5分という利便性の高さもあったのですが、仕事の内容に惹かれて入社致しました。

社会性の高い仕事であること。

特に、山梨県内を仕事の範疇とする地元密着企業なので、勤めている仲間も、すべて山梨県内在住で、そのメンバーで、地域住民と地域社会の安全と安心を守ること、つまり山梨の安全安心に貢献できること。お客様の要望（クライアント）の生命と財産に携わる大切な内容であり、誇りが持てる仕事であること。

常に、専門的な知識と技術を身につけていけることとお客様からお話を聴きながらコミュニケーションも磨いていけて、人間的に成長できるのではないかなと思えること。大きな魅力として、この三つが挙げられます。

元々、好奇心と探求心が人よりも旺盛で、20代前半から、ゴルフを趣味で始めたのですが、ゴルフ関連書籍を読みあさったり、ゴルフ練習所に通い、そこの専属プロに教わったり、そのうちに、クラブも凝って、結構いろいろなメーカーのクラブを購入し、入り込みました。

入社してからは、同様に、セキュリティ分野に入り込んで、当時は、アナログ方式の配線時代でしたが、防犯カメラ、録画機器、モニターはじめセンサーなど様々な防犯機器をプライベートで購入し、プライベートな時間も、機器の特性、同様の機器でもメーカーの相違点など、比較検討調べることが楽しくて、時間を忘れて没頭していました。

2. 防犯設備士を目指したきっかけ

当時の社長が、地元山梨で、NPO法人山梨県防犯設備士協会を立ち上げて、会社内に、事務所と当時当社に勤務していた警察のOBのかたを事務局長に任命致しました。当社で全面的に運営をしていくこととなり、その影響で、防犯設備士の情報も入り、持ち前の好奇心と探求心から自然と資格取得に向けて準備し、取得致しました。

3. 仕事で大切にしていること・印象的な経験

毎年11月の県民の日に、地元の大きなスポーツ公園で、山梨県でイベントが開催されています。そこで、毎回、NPO法人山梨県防犯設備士協会にて、ブース出展をしています。そこに訪れたかたから『今、自宅に不安があり、夜ぐっすり眠れない。一度防犯チェックしてくれないか。』とのお話をきっかけに、ご自宅を訪問し、防犯提案をさせて頂きました。提案後も何度も面談を重ねることになりました。より安全な環境を提供できる

機器設置提案内容なのですが、なかなかご本人の不安が解消できず、繰り返し提案内容を変更しての案件となりました。

初めのうちは、私は肅々とお話を伺い、最善案を提案していました。しかし何度も再提出しているうちに、自分のなかの感情の変化を感じるようになりました。『ここまでの防犯機器の安全環境提案』なのに。そうなんです。安全と安心は、明らかに違うことなのです。

安全は、環境面(物質的)でのこと

安心は、心理面(精神的)でのこと

私は、『ご提案前から、無意識に自分で既にこれで大丈夫をと決めつけていたのではないか』その雰囲気が、お相手に伝わっていたのではないかと後から気づきました。結果、その話は、まとまりませんでした。

私に足りなかったことは、『お相手に寄り添う気持ち』ではないかと気づいたのです。それには、コミュニケーションの質を高めていくことだと思い、現在では、一番大切にしています。お相手の状況を一番に考え、伝わりやすい言葉、内容で誠意をこめ、接すること。その時のことは、今でも、私の仕事の考え方に大きな影響を与えています。そして、それから、ほぼ、お話がまとまるようになりました。つまり、お相手により安心感を感じていただき、より安全な環境を提供できるようになったと信じています。



4. 協会活動を通じて感じる使命

会社運営と協会運営の違いにも通じます。

会社運営の場合、営利目的が前提にあります。儲けも必要です。

協会運営の場合、貢献目的が前提にあります。儲けは必要なしです。

上記3の事例のように、時間制約は基本考えません。チャリティー活動に近い、でも、ボランティア活動のため、運営面も気にしながら、自走(自費運営)できることが前提となります。資金面は限られているため、会員のマンパワーで、地域の安全安心に貢献していくことになります。活動の考え方としては、今で言う、コスパ・タイパの考え方は持ちません。必要なお話があれば、無償で、現地に赴き、お話を伺います。基本的にお話が入れば、断ることは致しません。必ず伺います。そんな駆け込み寺のような存在でありたいです。

5. これからの目標と地域へのメッセージ

NPO法人に所属していることに誇りを持ち続け、これからも、一つのお話が挙げれば、全力で取り組んでいく姿勢でありたいです。

そのひとつひとつのお話に向き合い続けることで、笑顔にかわるひとたちが、増えていくことに希望をもっています。

人口が年々減り、高齢化が進んでいる社会。特に地方都市の加速度は高いと試算され、宿命とまで、言われていますが、その地方都市で暮らしている私たちが、ひとりでも多くのかたが、笑顔で安心して暮らせることにこれからも貢献していく役割。それが、NPO法人山梨県防犯設備士協会であり、そのメンバーの一人でもある、防犯設備士の資格をもつ私の使命ではないのでしょうか。

異業種だからこそ活かせる、 総合防犯設備士の力

シャープ株式会社 SMJ BS 営業戦略統轄部 新規 B 営業推進部

掃部 紀彦



●はじめに

皆様は、防犯設備士、総合防犯設備士が活躍する場はどこだとお考えでしょうか。

防犯設備士、総合防犯設備士は、防犯設備会社や警備業界の方、最近では建築関係の方が取得されることも多い資格という印象があるかと思います。

一方で、一般的にはまだ知名度が高いとはいえ、現に私の職場においても、その資格の存在自体を知っている方がほとんどいないというのが実情です。

しかし、防犯設備士、総合防犯設備士は社会の安全に直結する素晴らしい資格です。そして、他の職種で培った経験や知識を防犯に活かすことができれば、資格者としての活動の幅をさらに広げることができるのではないかと考えています。

●私の職種

私のこれまでの職種は、工場における設備保全です。

製造現場で日々稼働している製造装置や搬送ロボットをはじめ、スタックークレーンやメンテナンスクレーンなどの工場設備について、保守点検、故障修理、予備部材の調達、さらには正常に動作させるための調整までを行う仕事です。

製造している製品も液晶パネルであり、直接的に防犯機器を扱う仕事ではありません。

では、なぜこのような職種の私が総合防犯設備士の資格取得に挑戦したのか。

知識や経験を得ることは決して無駄にはならず、何事にも挑戦することが大切だと考えていること、そして何より社会の安全・安心に役立つ資格だと感じたからです。

職種上、防犯活動に直接携わる機会は限られているかもしれませんが、しかし、異なる職種だからこそ、視点を変えることで防犯に貢献できることもあると考えています。

●防犯相談員として

その一つが、SECURITY SHOWをはじめとするイベントでの防犯相談です。

幸いなことに、総合防犯設備士の資格取得後、総合防犯士会よりお声がけいただき、数回、防犯相談員としてブースに立つ機会をいただきました。

相談に際しては、総合防犯設備士として学んだ知識だけでなく、工場で設備保全に携わってきた経験や考え方も活かし、相談者の方に真摯に向き合うことを心掛けています。

例えば、防犯カメラを導入したいという相談があった場合、具体的な施工については専門業者との打ち合わせになりますが、私は導入時のコストだけでなく、その後の運用やメンテナンスまで考えていただくようお伝えしています。

ここでいうコストとは、単なる費用だけではありません。設備の稼働率や信頼性、故障した場合の修繕時間、さらに植栽の手入れや清掃といった周辺環境の維持管理も含まれます。

こうした点に目を向けることができるのは、設備保全という異なる分野での経験が、防犯を見る視点として活かしているからだと思います。

●総合防犯設備士受験セミナー講師として

また、日本防犯設備協会から委嘱を受け、2024年より総合防犯設備士受験セミナーの講師も務めさせていただいております。

これは、総合防犯設備士の仲間を増やすことのできる、非常にやり甲斐のある活動です。

近年の受験セミナーはオンラインで行われており、受講者にとっては自宅から参加できる利便性があります。一方、講師側にとっても、使い慣れたPCや通信環境から登壇できるため、配信上のトラブルを低減できる利点があります。

私は科目Ⅱ「セキュリティについて／犯罪と防犯」という基礎的な分野を担当してきました。

総合防犯設備士には、「分析力」「洞察力」「構想力」を備え、それらを常にブラッシュアップしていくことが求められます。

依頼者が何を求めているのかを理解するために話をよく聞き、目に見えている顕在的な問題だけでなく、依頼者自身も気付いていない潜在的な課題を引き出す。そして、専門知識やこれまでの経験、技術を活かし、ハード面とソフト面を組み合わせた総合的な解決策を提案する力です。

私自身も講師として、最新の犯罪情勢などに常にアンテナを張る必要性を感じるとともに、日々の設備保全業務で学んだことを防犯に転用できないかと考えるようになりました。

●防犯業界における異業種人材として

工場において、何よりも優先されるのは安全です。

安全を脅かすリスクはあらゆる場所に潜んでいます。そのため、何がリスクとなり得るのかを常に考え、事前に危険を予測する必要があります。いわゆる「危険予知」です。

製造業で行われているこの危険予知の考え方は、そのまま防犯にも応用できるものだと考えています。

起こり得るリスクを想定し、それに備えるという点では、設備保全も防犯も共通しているからです。

もう一つ、設備保全の基本となるのが、定期的なメンテナンスと耐用年数を考慮することです。

設備を導入する際には、これらをあらかじめ設計に織り込み、お客様にもその必要性を理解していただくことが重要です。

設備を常に稼働可能な状態に維持するためには、導入時の初期コストだけでなく、稼働期間中のランニングコストも考えなければなりません。

稼働率を高めるとは、単に設備を動かし続けることではありません。定期的に点検・検査やメンテナンスを行い、必要な消耗品や交換部品、さらには故障に備えた予備部材を確保し、万一停止した際の復旧時間をできるだけ短くすることまで含まれます。

防犯設備についても、「絶対に壊れない設備」はありません。

だからこそ、故障した場合のバックアップ体制や修繕方法まで、導入時から考えておく必要があります。

総合防犯設備士は、防犯関連の職種だけで活躍する資格ではないと私は考えています。

異なる職種で培った経験や知識も、見方を変えれば防犯への新たなアプローチとなり、社会へ還元することができます。

また、異業種での経験は、防犯相談や受験セミナーなど、人に防犯を伝える場においても強みとなります。

そしてこれは逆も同じです。総合防犯設備士として得た知識や経験を、元の職種へ持ち帰り活かすこともできます。

どのような経験であっても、視点を変えれば防犯活動に活かすことができ、総合防犯設備士の活躍の場を広げる力になるのではないのでしょうか。

●最後に

私自身、このたび新たな職務へ異動し（SDTC 第1生産統轄部 第1生産部からSMJ BS 営業戦略統轄部 新規B営業推進部へ異動）、これまで以上に防犯に関わる機会を得ることになりました。

振り返れば、資格取得をきっかけとして、防犯相談員、受験セミナー講師、そして新たな業務へと、活動の場は少しずつ広がってきました。

総合防犯設備士の活躍の場は、決して一つではありません。

異なる分野で培った知識や経験もまた、防犯を支える力になる。

そして私自身の総合防犯設備士としての活躍の場も、まだまだ広がっていきそうです。

防犯設備士の更新講習実施報告(東京会場:2026年度1回目)

1.実施体制(敬称略)

- (1) 日本防犯設備協会、埼玉県防犯設備協会
- (2) 司会 菊地 祐真 (埼玉県防犯設備協会)
- (3) 受付 田中 吉貞 (埼玉県防犯設備協会)
平井 真之 (埼玉県防犯設備協会)
- (4) 共通講習講師 高橋 大作、浅香 昌敏 (埼玉県防犯設備協会)

2.日時 2026年7月10日(金)

共通講習 : 13:30 ~ 15:00
地域協会主催セミナー : 15:15 ~ 16:40
地域協会紹介コーナー : 13:10 ~ 16:40

3.場所 ビジョンセンター市ヶ谷 東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル

4.概要

1) 共通講習(講習方式の資格更新者は参加必須)

日本防犯設備協会が準備した地域共通の講習で、資格更新テキストの内容を講習した。資格更新テキストは、犯罪情勢、トクリュウ、闇バイト、被災地の防犯対策、特殊詐欺等の他、防犯カメラ特集として、個人情報保護法、サイバー攻撃、画像解析、4K防犯カメラ、無線、クラウドなど盛り沢山の内容となっている。

初めから少し広い会議室を予約したが、予想外に参加者が多く3人掛けとなった席も多かった。



会場の様子

参加人数: 105名(申込は106名)、内数として総合防犯設備士が11名。

防犯設備士が1名欠席(業務都合)。

内訳: 関東ブロック: 94名

東京: 31、神奈川: 24、埼玉: 18、千葉: 12、栃木: 4、茨城: 3、群馬: 2

その他: 11名

(宮城: 2、静岡: 2、北海道、岩手、山形、福島、長野、山梨、愛知が各1)

2) 地域協会主催のセミナー(資格更新者は参加任意、一般参加が可)

テーマ : 情報セキュリティ 10大脅威とその対策
(組織編)

講師 : IPA AIセキュリティ・インスティテュート
福井 章人様

参加人数: 約40名

毎年更新される情報セキュリティ 10大脅威(組織編)とその対策をわかりやすくご説明いただいた。例年よりも多くの受講生に受講していただいた。



会場の様子

防犯設備士養成講習・資格認定試験の日程

年度	開催回	募集・講習・試験の日程
2026 年度	第 134 回 (募集終了)	募集：3/16 ～ 4/26 講習：3/23 ～ 5/31 試験：3/30 ～ 5/31
	第 135 回 (募集終了)	募集：6/15 ～ 7/26 講習：6/22 ～ 8/30 試験：6/29 ～ 8/30
	第 136 回	募集：9/14 ～ 10/25 講習：9/21 ～ 11/29 試験：9/28 ～ 11/29
	第 137 回 (2027 年)	募集：12/14 ～ 1/24 講習：12/21 ～ 2/28 試験：1/6 ～ 2/28

※募集・講習・試験の日程は変更となる場合があります。最新の情報は、当協会ホームページをご確認ください。<https://www.ssaj.or.jp/entry/schedule.php>



受講・受験は、IT 方式で実施しています

【受講】

インターネット（Wi-Fi も可）経由でストリーミング配信する講習動画を視聴する方式です。

受講期間内であれば、何回でも視聴することができます。スマートフォンでも視聴可能ですが、小さな画面のため、講習用資料の文字が見えにくい場合もあることにご留意ください。

【受験】

全国 47 都道府県にある約 300 箇所のテストセンターで、ご都合の良い日時を各自予約して受験します。テストセンターにあるパソコンを使用してマウスで答えを選択する方式です。

受験期間内であれば、予約は何回でも変更可能（予約した日の 3 日前迄）です。

防犯設備士は「防犯のプロフェッショナル」

防犯設備士は、防犯設備に関する知識・技能を有する専門家として当協会が認定する資格で、1992年より現在までに、32,000人を超える方が、資格を取得し、「防犯のプロフェッショナル」として、警察、自治体や各地域の防犯設備士関連の地域協会と連携し、地域の防犯対策や安全安心なまちづくりなどに活躍しています。

また最近では、防犯カメラ等の防犯設備を調達する際に自治体の入札仕様書に、「施工・調整や保守点検については、防犯設備士の有資格者が行うこと」ということが記載されることもあり、防犯設備士の役割がますます重要になってきています。

防犯設備

- ・侵入警報設備
- ・防犯カメラ
- ・出入管理設備
- ・不正持出し監視設備
- ・防犯性能の高い建物部品（CP建物部品）など



ガラス破壊音検知器



屋外ハウジング一体型カメラ



フラッパー式ゲート

防犯診断

設計

施工

維持管理

侵入窃盗への対応が主ですが、その他の犯罪へも最新の知識をもって対応します。

2026年度 総合防犯設備士受験セミナー・資格認定試験のご案内

総合防犯設備士は、総合力で様々な防犯課題を解決する専門家です。

- (1) 防犯設備士の上位資格であり、防犯システムにおける**監理、監査、コンサルティング**ができる能力を有する、**防犯設備関係の認定資格としては国内最高ランクのものです**。「ハード（設備面）」だけではなく、**管理体制の構築・セキュリティ意識の高揚・監査**など、いわゆる「ソフト面」も含めた提言をします。
- (2) 防犯設備士に対する指導・育成業務を行うことができます。
- (3) 「セキュリティのプロ中のプロ」として地域住民や警察・自治体関係者などと協力し、積極的に地域での防犯活動を展開して、地域の安全安心に貢献しています。これらの活動の中で、リーダーシップを発揮できる者として期待されています。

2024年度から試験制度を大きく変更し、受験資格の緩和や科目合格制度への切り替え等を行い、たいへん受験しやすくなりましたので、是非チャレンジをお願いします。制度変更の詳細はホームページをご覧ください。

https://www.ssaj.or.jp/security_officer_sogo/pdf/minaoshi.pdf



No	名 称	開 催 日	開催地	会 場 名	募集人員
1	受験セミナーNo.1 (募集終了)	7月18日(土)	—	オンライン	60名
2	受験セミナーNo.2 (募集終了)	7月25日(土)	—	オンライン	60名
3	受験セミナーNo.3 (募集終了)	8月22日(土)	—	オンライン	60名
4	受験セミナーNo.4 (募集終了)	9月 5日(土)	—	オンライン	60名
5	筆記試験(一次試験) (募集終了)	10月10日(土)	東 京	ビジョンセンター溜池山王	—
6	講習認定試験(講習) 講習認定試験(面接)	11月 7日(土)	東 京	島嶼会館	書類審査 合格者
7	筆記試験(二次面接)	12月 5日(土)	東 京	日本防犯設備協会	一次試験 合格者

防犯設備士(優良)について

資格更新をしていただいた方の優位性を高めるために制定した制度です。

◆防犯設備士(優良)とは ※通称、優良防犯設備士(口頭で呼ぶ場合)

- (1) 資格更新を行い、かつ有効期限内であり、資格更新時及びその後も継続的に最新の知識を取得しており、社会的信頼性が高い。
- (2) 連絡先が明確であり、日防設から必要に応じて連絡することができる。
- (3) 2020年4月1日以降の資格更新者から適用開始

◆優位性を高めた内容

- (1) 資格者証を一新し、一目で防犯設備士(優良)であることがわかる。
- (2) 専用の名刺シールとネックストラップを使用することができる。
- (3) 日防設ジャーナルを毎号閲覧でき、その他の有用情報も継続的に閲覧できる。

◆防犯設備士(優良)の位置付け

広義では防犯設備士ですが、資格更新を行い、かつ有効期限内の方の呼称として、防犯設備士(優良)を使用すること。防犯設備士は以下の3グループになる。

- ① 資格認定試験に合格して資格者証を取得後、初回の資格更新待ちのグループ
- ② 資格取得後、資格更新したグループ
(これを防犯設備士(優良)とする)
- ③ 2012年度以前に資格取得し、資格更新していないグループ

●新資格者証、名刺シール、ネックストラップのご紹介



名刺への記載例と名刺シール



資格者証携帯用ネックストラップ



第3回総合防犯設備士スキルアップセミナー 実施報告

1. 実施体制

主 催	公益社団法人 日本防犯設備協会	総合防犯設備士委員会
運 営	高尾 祐之 (日本防犯設備協会)	総合防犯設備士委員会 委員長)
	山田 智典 (日本防犯設備協会)	総合防犯設備士委員会 委員)
受 付	堀内 勇治 (日本防犯設備協会)	総合防犯設備士委員会 特別委員)
アンケート	齋藤 陽子 (日本防犯設備協会)	総合防犯設備士委員会 特別委員)
司 会	大高 康弘 (日本防犯設備協会)	総合防犯設備士委員会 委員)
事務局	野澤 善明 (日本防犯設備協会)	事務局長)
事務局	瀬田 肇 (日本防犯設備協会)	制度事業担当部長)

2. 日時 2026年7月11日 (土) 13:30-16:45

3. セミナー内容

- 講演1 講 師：株式会社プロスコープ | セキュリティ産業新聞編集長 野口 勇人 様
テーマ：『専門メディア目線でAI時代に期待する物理セキュリティ人材』
- 講演2 講 師：日本プルーフポイント株式会社常務執行役員
チーフエバンジェリスト/マーケティング本部長 警察大学校講師 増田 幸美 様
テーマ：「敵」を知る -地政学上の影響と日本企業に着弾するサイバー攻撃-

4. 場所

TKP浜松町南口ビジネスセンター カンファレンスルーム3A 東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル 3階
ZOOMでのリモート参加も可。

5. 目的

最新知識を習得し、高い使命感、倫理観を持った総合防犯設備士の育成を目的として、総合防犯設備士委員会主催の第3回目の「総合防犯設備士スキルアップセミナー」を2026年7月11日 (土) に開催しました。また、資格更新時3年以内に「総合防犯設備士スキルアップセミナー」を受講していれば、資格更新レポート提出の代用が可能です。

6. 参加状況と内容

参加者：44名 (現地参加：12名、Zoom参加：32名)

総勢44名の総合防犯設備士を対象に、外部講師2名を招聘して講演を実施していただきました。講演1では、「専門メディア目線でAI時代に期待する物理セキュリティ人材」というタイトルで講演を行い、セキュリティ人材が10万人以上不足しているといわれる日本で、防犯のプロ、物理セキュリティ人材である総合防犯設備士が活躍する余地が多分にあるという内容で話が進められました。防犯設備や防犯リスクに対する様々な知見を持つ総合防犯設備士の強みを活かし、AIの情報を有効活用することで、総合防犯設備士だからこそできることがあるはずだと期待が込められていました。また、講演2では、地政学上の多大な影響が見え隠れするなかでサイバー攻撃の最新のトレンドを分かりやすく解説。サイバー・セキュリティにおいては基本対策を徹底することが日常的に大切だと強調されました。意見交換会の時間に食い込むほど活発な質疑応答の後、高尾委員長の挨拶が行われ、今回も成功裏にお開きとなりました。



セミナー会場の様子



講演1講師
野口 勇人 様



講演2講師
増田 幸美 様

★★★日本防犯設備協会のYouTube専用チャンネルのご紹介★★★

ホームページ・会報誌とは異なる広報媒体として、YouTubeに専用チャンネルを作成して動画を使用した広報を強化しています。

いろいろな動画を掲載し、防犯・セキュリティ業界に興味を持っていただくと共に、安全安心まちづくりに役に立つよう頑張っています。チャンネル登録とグッドボタンを押して応援をお願いします。

1. チャンネル名 防犯のプロチャンネル
2. 作成者 広報分科会
3. 収録動画 100本（2026年9月現在）

「防犯のプロ」チャンネルは
こちらから



RBSSは防犯機器の安心マーク

**RBSS (優良防犯機器認定制度)は
公益社団法人 日本防犯設備協会が
実施する認定事業です。**

RBSSはRecognition of Better Security Systemの英文略称です。



防犯カメラ
デジタルレコーダ



LED防犯灯



優良防犯機器



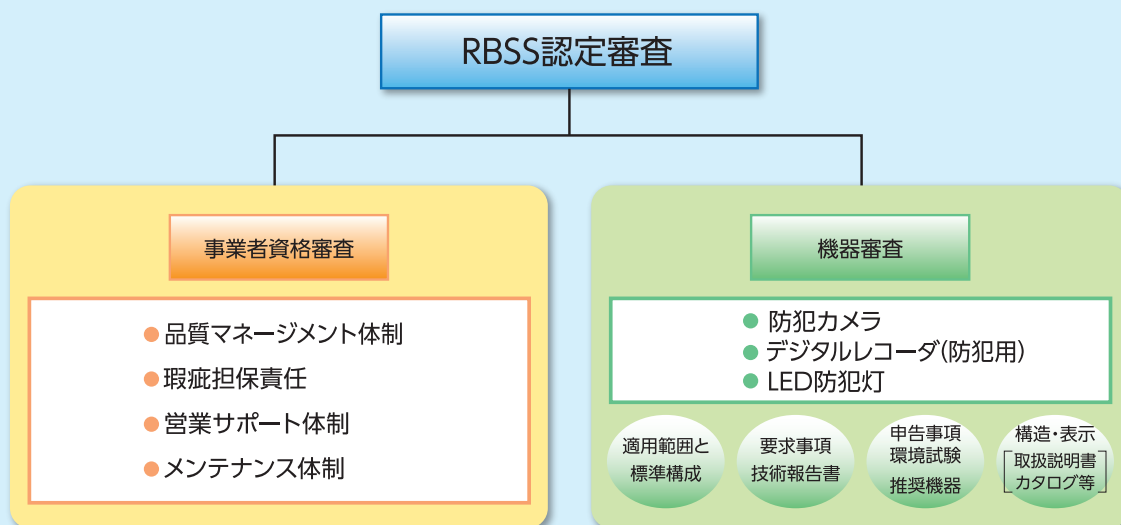
公益社団法人

日本防犯設備協会

は、防犯機器の安心マークです。

RBSS (優良防犯機器認定制度)は、公益社団法人 日本防犯設備協会が一般の方々の安全・安心に寄与することを目的に、防犯機器に必要とされる機能と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定することにより、優良な防犯機器の開発及び普及促進を図る自主認定事業です。

● **申請事業者(企業)の資格審査と申請機器審査の2重審査認定ですので安心です。**

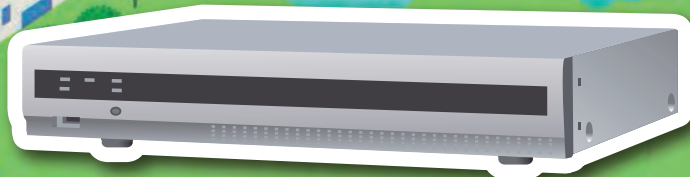


● **申請事業者の品質管理や企業姿勢及びサポート力などを審査します。**

● **各機器の防犯上に必要な機能・性能や環境対応及び表示などを審査します。**



みんなの安全・安心を守る RBSS(優良防犯機器認定制度)



「RBSS」とは？

Recognition of Better Security System
の英文略称

公益社団法人 日本防犯設備協会が2008年から実施している
優良な防犯機器を認定する制度です



公益社団法人 日本防犯設備協会

防犯カメラを設置・導入する際、 こんなことで困ったことはありませんか

聞いたことが無いメーカーだけど信頼できるメーカーなのか心配。
もし機器が故障した場合、どこに問合せたらいいのか心配。



RBSS 認定品ならそんな心配は無用です！

例えば、RBSS認定品とそうでない製品とはこのような差があります

項目	RBSS認定無し	RBSS認定有り
品質	メーカーのカatalog等を信用するしかない	ISO9001に準拠した品質マネジメントシステムの運用が必須
修理対応	メーカーごとに異なる	販売終了後7年間*の修理用部品の保有が必須
問合せ先	不明確なものがある	取扱説明書、カatalog、ウェブサイト等への記載が必須

※一部のデジタルレコーダは5年間

もっとRBSSを知ろう！

RBSSの詳細を1問1答でご紹介

Q1 RBSSってどんな制度？

A1 防犯機器に必要とされる機能と性能の基準に適合した機器を認定する防犯設備業界で唯一の制度です。

Q2 RBSSなんて聞いたことが無い。 一部の防犯カメラメーカーだけの規格じゃないの？

A2 防犯カメラ・デジタルレコーダを製造・販売している国内企業のほぼすべてが、RBSS認定を取得しています。
(裏面参照)

Q3 RBSSは具体的に何を審査するのですか？

A3 (1)事業者資格審査：申請事業者の品質管理(工場など)や企業姿勢及びサポート力などを審査します。
(2)機器審査：防犯機器に必要とされる機能・性能や環境対応の審査、及びカatalogやウェブサイト・取扱説明書等に重要事項が記載されているかについて審査します。

Q4 RBSSに認定されていると具体的にどんなメリットがあるの？

A4 (1)RBSS認定品は統一された基準で性能が記載されているので各製品の仕様差が一目でわかり、機器選定の際大変便利です。
(2)RBSS認定品は、製品販売終了後7年間*の保守部品の維持が義務付けられているので長期間の使用でも安心です。 ※一部のデジタルレコーダは5年間

Q5 防犯カメラやデジタルレコーダはRBSS認定品でないものを使用したら問題になるのですか？

A5 RBSS認定品でないものを使用しても法的には問題はありませんが、RBSS認定品の方が信頼性が高く安心です。

Q6 防犯カメラやデジタルレコーダに、どんな機能が必要なかわからない

A6 すべてのRBSS認定機器は、防犯機器に必須の要求機能(共通機能)を満たしています。

例 ・画角調整、逆光補正(防犯カメラ)
・記録レート/時間、記録画質(デジタルレコーダ)

場所や条件に合わせてより高い性能を必要とする選択機能(高度機能)を満たしている機器もあります。(2ページ参照)

防犯カメラシステムを
選ぶ際は、安心な
RBSS認定品を
お勧めします



高度機能を取得しているRBSS認定機器の利用例

防犯カメラ

シーン 1 薄暗い場所を監視する場合

- 高度機能：最低被写体照度（高感度タイプ）
内容：人の目でかろうじて見える程度の明るさしかない場合でもカラー撮影で明るい画像となります。
具体例：照明が少ない自転車置き場や裏口 など



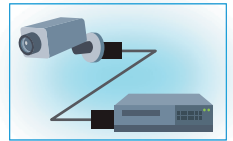
シーン 2 真っ暗な場所を監視する場合

- 高度機能：0ルクス環境撮影機能
内容：照明を搭載しており、真っ暗な場所でも撮影可能です。
具体例：ゴミの不法投棄場所や照明のない通路 など



シーン 3 カメラ用の電源を工事できない場合

- 高度機能：電源重畳
内容：映像信号用のケーブル 1 本だけでカメラの電源も供給することが可能です。
具体例：マンションやオフィスビル など



シーン 4 1 台のカメラで詳細な情報を記録したい場合

- 防犯カメラ：高画素（メガピクセル）、4K 解像度
内容：1280×720 画素以上の高画素のカメラやそれ以上の 3840×2160 画素（4K 解像度）のカメラで多くの情報を撮影することが可能です。
具体例：スクランブル交差点、商店街、大きな駐車場 など



シーン 5 より高いセキュリティが必要な場合

- 高度機能：高度セキュリティ機能
内容：パスワード暗号化やデータの秘匿機能、外部攻撃への対策機能などにより、不正接続を抑止することができます。
具体例：多拠点のオフィス、店舗 など



シーン 6 街頭などでの撮影の場合

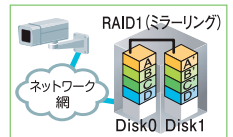
- 高度機能：記録一体型屋外用
内容：撮影部・記録部・電源部が一体となり、屋外での 24 時間 365 日の動作に必要な耐環境性能を備えたカメラです。
具体例：通学路、観光地周辺の街頭 など



デジタルレコーダ

シーン 1 記録データを確実に保護する必要がある場合

- 高度機能：記録メディア/記録装置の冗長化
内容：複数の記録メディアに同時に記録し、1つの記録メディアが消耗などで故障した場合でも、別の記録メディアから記録データを再生することができます
具体例：金融機関 など



シーン 2 遠隔地からデジタルレコーダに接続する場合

- 高度機能：高度セキュリティ機能
内容：パスワード暗号化やデータの秘匿機能、外部攻撃への対策機能などにより、不正接続を抑止することができます。
具体例：多拠点のオフィス・店舗 など



シーン 3 屋外で車道を撮影する場合

- 高度機能：高密度記録レート
内容：1 秒間に多くの画像を記録することで、高速で移動する車両の車種やナンバープレートが視認可能になります。
具体例：車道に面した店舗、駐車場 など



RBSS(優良防犯機器認定制度)防犯カメラ

AI画像解析機能を追加

2024年4月
受付開始



IP-IF対応防犯カメラの高度機能として認定



AIの進化により画像解析の精度が大きく向上し、AIを搭載した防犯カメラが市場に増加してきました。

効果

- 状態変化、属性、行動、認証などセンサー機器では実現できない検知をAI画像解析が高い精度で補う！
- 正誤判断や人数カウントなどに活用して作業の効率化、省人化に有効！

RBSSは、防犯に必要な機能と性能を持ったAI画像解析防犯カメラの認定を開始します。

RBSS認定されたAI画像解析機能付き防犯カメラは・・・

1. 防犯を目的にしたAI画像解析が可能です。

RBSSでは防犯目的機能を6つに分類しています。

物体検知

位置・大きさ・属性・滞留
マスキング・状態変化

動体検知

ラインクロス
方向検知
エリア出入



カウント

ラインクロス
混雑検知



認証

顔認証
車番認証



行動検知

異常・非常
迷惑行動・姿勢



追跡

PTZ自動追尾
動線追跡・物体同定

2. AI画像解析に必要な機器構成とそれらの処理内容もRBSS審査対象です。

- (1)防犯カメラ本体以外にも必要な機器は、組合せ構成品として審査します。
- (2)AI画像解析処理プロセスを審査します。

3. 対象物までの距離、明るさ、角度等のカメラ設置条件と使用環境条件が、取扱説明書等に明確に記載されています。

RBSS認定防犯カメラのAI画像解析性能の審査について

RBSSは提出された測定データ(必須)を審査して認定します

測定データに記載が必要な項目

- (1)画像解析の評価・測定に使用した画像
- (2)測定条件と測定方法
- (3)判定基準とその根拠
- (4)使用例(ユースケース)の申告
- (5)測定結果
 - ① 評価したサンプルの数
 - ② 対象を正しく検知/認証できたことを示す
正の指標(正解率、適合率など)
 - ③ 対象を正しく検知/認証できなかったことを示す
負の指標(検知漏れ、誤答率など)
 - ④それぞれの指標の計算式
適切な指標の選択と測定データに基づく計算式

評価画像の例



禁止エリア侵入検知の例



姿勢検知(うずくまり)の例



動線追跡(徘徊)の例

RBSSで解決します

Q

- ・たくさんあるAI防犯カメラの中で、自分の目的に合ったカメラがわからない。
- ・使いたい場所や場面は決まっているが、どんなカメラを選べば良いの？



A

- ・RBSSは各社のAI画像解析機能防犯カメラを共通の基準で審査し、認定した機器の使用目的、使用例(ユースケース)、必要な構成機器をWEBサイトで公開します。
- ・これにより、ユーザは目的に合った適切な機種をRBSS認定品から選ぶことが可能です。

認定機器は(公社)日本防犯設備協会のWEBサイトで閲覧できます。
<https://www.ssaj.or.jp/rbsslist/camera/list/>



認定基準は日本防犯設備協会のWEBサイトからダウンロードできますが、測定方法等の詳細基準書は別途購入が必要です。詳細は日本防犯設備協会のRBSS事務局までお問い合わせください。

RBSS(優良防犯機器認定制度)



RBSS(優良防犯機器認定制度)は、公益社団法人日本防犯設備協会が一般の方々の安心・安全に寄与することを目的に、防犯機器に必要とされる機能と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定することにより、優良な防犯機器の開発及び普及の促進を図る自主認定制度です。認定を受けた「優良防犯機器」には、防犯機器の安心マークであるRBSSロゴマークを表示することができます。

RBSS:「Recognition of Better Security System」の英文略称



RBSS認定機器のJC-STAR適合ラベル付与状況の目録掲載について

2026年7月1日付けでRBSSの認定を取得した防犯カメラ及びデジタルレコーダ機器に関し、セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR）における適合ラベルの付与状況が、協会ホームページの目録上で確認できるようになりました。

同制度はRBSSとは異なる観点からIoT製品に対する適合基準への適合性を確認・可視化する制度です。以下リンクを参照ください。

[（セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR） | 情報セキュリティ | IPA 独立行政法人情報処理推進機構）](#)

防犯カメラやデジタルレコーダに求められる防犯性能とは別に、その用途や調達仕様等において同制度への適合が必要とされる場合は、RBSS認定の取得状況と併せて、JC-STARラベリングの付与状況をご確認ください。

- ・RBSS 防犯カメラ目録 ([こちらから確認できます。](#))
- ・RBSS デジタルレコーダ目録 ([こちらから確認できます。](#))

なお、上記の措置に伴い、申請、変更に関する書類を改正しました。([こちらから確認できます。](#))

- ・技術報告書作成要領書（防犯カメラ）
- ・技術報告書作成要領書（デジタルレコーダ）
- ・申請書（一覧表）
- ・申請書（様式一式）

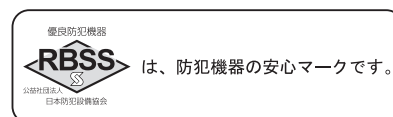
また、申請書類の押印に関して電子印の利用を許可する書類を改正しました。

- ・優良防犯機器 申請要領書

参照：日本防犯設備協会ホームページ RBSS関連

<https://www.ssaj.or.jp/rbss/index.html>





■RBSS(優良防犯機器)の状況報告(2026年9月1日現在)

(1) 防犯カメラ・デジタルレコーダ(防犯用)

回数	審査会議	判定会議	新規認定型式数	
			防犯カメラ	デジタルレコーダ
第72回	2026年 5月11～14日	2026年 6月 3日	14型式	1型式
第73回	2026年 7月21、23日	2026年 8月20日	1型式	0型式

累計認定型式数：

累計	内訳	
	防犯カメラ	デジタルレコーダ
1054型式	794型式	260型式

(2) LED防犯灯

回数	審査会議	判定会議	新規認定型式数
第47回	2026年 6月18日	2026年 7月 9日	0型式

累計認定型式数：220 型式

■2026年度 RBSS認定スケジュール

(1) 防犯カメラ・デジタルレコーダー(防犯用)

年度	回数	実施月日	
		審査会議	判定会議
2026年度	第72回	2026年 5月11～14日	2026年 6月 3日
	第73回	2026年 7月21～24日	2026年 8月20日
	第74回	2026年10月19～22日	2026年11月12日
	第75回	2027年 1月19～22日	2027年 3月 3日

(2) LED防犯灯

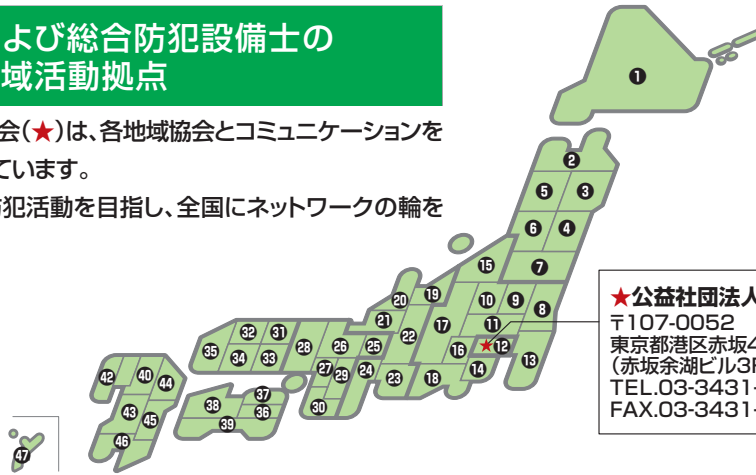
年度	回数	実施月日	
		審査会議	判定会議
2026年度	第47回	2026年 6月17、18日	2026年 7月 9日
	第48回	2026年 9月16、17日	2026年10月 6日
	第49回	2026年11月18、19日	2026年12月10日
	第50回	2027年 2月24、25日	2027年 3月18日

※スケジュールは、変更することがあります。

防犯設備士および総合防犯設備士の 地域活動拠点

公益社団法人 日本防犯設備協会(★)は、各地域協会とコミュニケーションを
図りながら、防犯活動を展開しています。

また、地域に根ざした更なる防犯活動を目指し、全国にネットワークの輪を
広げて行きます。



★公益社団法人 日本防犯設備協会
〒107-0052
東京都港区赤坂4-8-6
(赤坂余湖ビル3F)
TEL.03-3431-7301
FAX.03-3431-7304

①北海道防犯設備士協会

〒065-0017
北海道札幌市東区北17条東7-1-15
進栄ロックサービス(株)内
TEL.011-742-3961
FAX.011-742-0473

②青森県防犯設備士協会

〒030-0803
青森県青森市安方2-9-20
室津ビル203
TEL.017-718-2865
FAX.017-718-2865

③岩手県防犯設備士協会

〒028-7111
岩手県八幡平市大更24-10-6
ソフトハウス タカハシ内
TEL.0195-75-0154
FAX.0195-75-0424

④宮城県防犯設備士協会

〒981-0904
宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘4-12-33
デルテック東北(株)内
TEL.022-219-4551
FAX.022-219-4550

⑤秋田県防犯設備士協会

〒011-0904
秋田県秋田市寺内蛭根3-24-13
(株)ハウス内
TEL.018-848-2777
FAX.018-824-8003

⑥山形県防犯設備士協会

〒999-3511
山形県西村山郡河北町谷地砂田158-1
丸喜屋設備(株)内
TEL.0237-72-2061
FAX.0237-72-5292

⑦福島県防犯設備士協会

〒963-0201
福島県郡山市大槻町字御花畑21
シティハイツ佐藤A103
昭和キーロック内
TEL.024-951-2070
FAX.024-951-2070

⑧茨城県防犯設備士協会

〒303-0034
茨城県常総市水海道天満町1636-6
(株)コーアンドビー内
TEL.050-3692-6877
FAX.0297-23-5884

⑨栃木県防犯設備士協会

〒320-0061
栃木県宇都宮市宝木町1-14-7
(株)宇都宮ロック内
TEL.028-622-1169
FAX.028-622-1125

⑩一般社団法人 群馬県防犯設備士協会

〒371-0023
群馬県前橋市本町1-3-2
橋川ビル3F
TEL.027-226-0110
FAX.027-226-6400

⑪一般社団法人 埼玉県防犯設備士協会

〒330-9501
埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-3
大宮マルイ7F
TEL.048-831-3927

⑫NPO法人 東京都セキュリティ促進協力会

〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-32-6
河合ビル3F
TEL.03-3985-8676
FAX.03-3985-8678

⑬一般社団法人 千葉県防犯設備士協会

〒263-0023
千葉県千葉市稲毛区緑町2-14-4
ゆうみビル3F
TEL.070-2371-5552
FAX.043-301-6419

⑭NPO法人 神奈川県防犯セキュリティ協会

〒231-0825
神奈川県横浜市中区本牧間門36-13
ライコムビル3F
TEL.045-263-8497
FAX.045-263-8498

⑮新潟県防犯設備士協会

〒959-0217
新潟県燕市吉田曙町5-13
TEL.0256-93-4199
FAX.0256-93-4109

⑯NPO法人 山梨県防犯設備士協会

〒400-0045
山梨県甲府市後屋町363
(株)センティス内
TEL.055-241-0378
FAX.055-241-4480

⑰長野県防犯設備士協会

〒381-0038
長野県長野市東和田581-2
赤沼ビル1F(株)ユニオン警備保障内
TEL.026-213-0199
FAX.026-256-9672

⑱静岡県防犯設備士生活安全協議会

〒431-2103
静岡県浜松市浜名区新都田4-2-2
アツミ電気(株)内
TEL.053-428-4111
FAX.053-428-4110

⑲富山県防犯設備士協会

〒939-3541
富山県富山市水橋沖64-1
ライフガード北陸内
TEL.076-479-0801
FAX.076-479-0804

⑳石川県防犯設備促進協力会

〒920-0055
石川県金沢市北町乙63
(株)マスターキー内
TEL.076-262-0110
FAX.076-223-6269

㉑NPO法人 福井県防犯設備士協会

〒918-8015
福井県福井市花堂南1-4-17
(株)キーセンター内
TEL.0776-35-0110
FAX.0776-34-0119

㉒岐阜県防犯設備士協会

〒500-8269
岐阜県岐阜市西部中島3-20
岐阜県警備協会内
TEL.058-277-6222
FAX.058-272-0955

㉓愛知県セルフガード協会

〒460-0022
愛知県名古屋市中区金山3-10-14
アイホン(株)名古屋支店内
TEL.052-212-7850
FAX.052-211-7514

㉔NPO法人 三重県防犯設備士協会

〒514-0131
三重県津市あつ台4-7-7
三重電気(株)内
TEL.059-232-0303
FAX.059-232-5586

㉕滋賀県防犯設備士協会

〒520-0101
滋賀県大津市雄琴5-8-12
オブテックス(株)内
TEL.077-579-8999
FAX.077-579-8999

㉖一般社団法人 京都府防犯設備士協会

〒602-8027
京都府京都市上京区下立売通新町東入東立売町195
防犯会館1F
TEL.075-411-9111
FAX.075-411-9113

㉗NPO法人 大阪府防犯設備士協会

〒540-0029
大阪府大阪市中央区本町橋2-23
第7松屋ビル5F
TEL.06-6585-0061
FAX.06-6585-0062

㉘NPO法人 兵庫県防犯設備士協会

〒670-0825
兵庫県姫路市市川橋通2-49-2
(株)セキュリティハウス神姫内
TEL.079-223-7450
FAX.079-223-7460

㉙NPO法人 奈良県防犯設備士協会

〒635-0823
奈良県北葛城郡広陵町三吉254-14
アクティブ防犯センター内
TEL.0745-54-5141
FAX.0745-54-0291

㉚和歌山県防犯設備士協会

〒649-6202
和歌山県岩出市根来1709-1
(株)セキュリティフォーユー内
TEL.0736-61-0101
FAX.0736-61-0109

㉛鳥取県防犯設備士協会

〒680-0942
鳥取県鳥取市湖山町東5-206
(株)バイスリー内
TEL.0857-30-6142
FAX.0857-30-6143

㉜島根県防犯設備士協会

〒694-0052
島根県大田市久手町刺鹿622-1
西日本通信工事(株)内
TEL.0854-83-7221
FAX.0854-83-7036

㉝岡山県防犯設備業防犯協力会

〒703-8265
岡山県岡山市中区倉田296-13
(株)セキュリティハウス内
TEL.086-277-1517
FAX.086-276-7478

㉞NPO法人 広島県生活安全防犯協会

〒733-0861
広島県広島市西区草津東1-5-12
(株)アボアエンジニアリング内
TEL.082-263-5490

㉟一般社団法人 山口県防犯設備士協会

〒755-0084
山口県宇部市大字川上528
TEL.0836-38-5224
FAX.0836-33-7613

㊱一般社団法人 徳島県防犯設備士協会

〒770-0005
徳島県徳島市南矢三町1-7-37
(株)サイバ内
TEL.088-633-7775
FAX.088-633-7776

㊲香川県防犯設備業防犯協力会

〒760-0066
香川県高松市福岡町4-26-26
(有)エーワンセキュリティサービス内
TEL.087-813-3107
FAX.087-813-3108

㊳一般社団法人 愛媛県防犯設備士協会

〒790-0054
愛媛県松山市空港通2-6-27
愛媛総合警備保障(株)内
TEL.089-973-3011
FAX.089-974-3811

㊴NPO法人 高知県防犯設備士協会

〒780-0055
高知県高知市江陽町10-24
土佐通信システム(株)内
TEL.088-882-1891
FAX.088-883-0501

㊵NPO法人 福岡県防犯設備士協会

〒810-0021
福岡県福岡市中央区今泉1-13-28
サンスペース今泉II501号
TEL.092-718-3990
FAX.092-718-3995

㊶長崎県防犯設備士協会

〒852-8117
長崎県長崎市平野町10-32
(有)原田キーコーナー内
TEL.095-844-0110
FAX.095-844-0873

㊷一般社団法人 熊本県防犯設備士協会

〒862-0962
熊本県熊本市南区田迎3-3-22
(株)セイフティプランナー九州内
TEL.096-234-7531
FAX.096-234-7532

㊸大分県防犯設備士協会

〒870-0047
大分県大分市中島西1-6-3
マスターズビル101
SGFセキュリティシステム(株)内
TEL.097-535-0002
FAX.097-532-5077

㊹NPO法人 宮崎県防犯設備士協会

〒880-0121
宮崎県宮崎市島之内6280
DSF(株)内
TEL.0985-48-9901
FAX.0985-39-6538

㊺鹿児島県防犯設備士協会

〒890-0036
鹿児島県鹿児島市鴨池新町14-10
(株)南国情報サービス内
TEL.099-252-3232
FAX.099-259-0307

㊻沖縄県防犯設備士協会

〒901-2123
沖縄県浦添市西洲2-6-6
(株)沖縄電子内
TEL.098-898-2358
FAX.098-897-3178

協会出版物の販売についてご案内します。

公益社団法人 日本防犯設備協会発行 出版物 頒布価格一覧

2026年9月現在

会報誌

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備 考
480	会報誌 防犯設備 2026 盛夏号 (創立 40 周年特別号) No.153	運営企画会議	2026年 7月	—	2,200	
478	会報誌 防犯設備 2026 新年号 No.151	運営企画会議	2026年 1月	—	2,200	
477	会報誌 防犯設備 2025 盛夏号 No.149	運営企画会議	2025年 7月	—	2,200	
474	会報誌 防犯設備 2025 新年号 No.147	運営企画会議	2025年 1月	—	2,200	
473	会報誌 防犯設備 2024 盛夏号 No.145	運営企画会議	2024年 7月	—	2,200	

防犯ガイドブック 多数数の場合、別途ご相談ください。

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備 考
458	暗証番号やカード、生体認証による出入りの制限と管理 出入口のセキュリティガイド	出入管理機器委員会	2022年 6月	300	440	
449	自動車セキュリティガイド Vol.3	自動車・オートバイ委員会	2021年 3月	500	600	
475	防犯カメラシステムガイド vol.3.1	映像セキュリティ委員会	2025年 2月	650	780	
437	安全・安心なまちづくりをめざして 防犯照明ガイド vol.6	防犯照明委員会	2019年 7月	320	430	
421	防犯カメラシステムネットワーク構築ガイドⅡ	RBSS 委員会	2017年 4月	510	630	
419	あなたのまわりの駐車場はだいたいどうですか 駐車場セキュリティガイド vol.2	防犯システム委員会	2017年 3月	490	590	
171	暮らしの安全のために、知識と対策を ホームセキュリティガイド	防犯システム委員会	2012年 4月	360	460	

統計調査

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備 考
479	2025 年版 防犯設備機器統計調査報告書	統計調査委員会	2026年 3月	3,700	5,300	

映像セキュリティ

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備 考
130	防犯映像システム評価用チャート (3 枚一式) (チャートご利用の手引き付き)	映像セキュリティ委員会	2004年 3月	10,000	13,000	

施工関連／その他

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備 考
470	防犯診断の手引き (一戸建住宅編)	施工基準委員会	2023年12月	400	600	
469	LED 防犯灯設置のための申請手続きの手引き	施工基準委員会	2022年12月	400	600	
456	映像ネットワーク構築手順書	映像監視分科会	2022年 1月	650	1,000	
454	防犯カメラと個人情報保護法の取扱い (改訂版)	映像監視分科会	2023年10月	650	1,000	
453	防犯カメラ施工の手引き	施工基準委員会	2021年 8月	1,000	1,500	
441	電気錠施工の手引	施工基準委員会	2020年 2月	650	1,000	
440	施工要領書 (Ver - 3)	施工基準委員会	2020年 2月	1,400	2,000	

制度事業関連

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備 考
439	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (アナログHD対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2021年10月	10,000	13,000	
432	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (HD-SDI 対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2019年 5月	10,000	13,000	
431	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (NTSC 対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2019年 5月	10,000	13,000	
430	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (IP-IF 対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2021年10月	10,000	13,000	
266	RBSS 画質 A3 (静止画) 評価チャート A2 (静止画) 評価チャート セット1式	RBSS 委員会	2010年10月	20,000	26,000	
240	総合防犯設備士テキスト	総合防犯設備士委員会	2024年 3月	5,500	5,500	

価格は消費税込みの価格です。(送料別途)

申込み先 問合せ先 〒107-0052 東京都港区赤坂4-8-6 (赤坂余湖ビル3F) 公益社団法人 日本防犯設備協会 事務局
(TEL: 03-3431-7301 FAX: 03-3431-7304)

協会技術標準の販売についてご案内します。

公益社団法人 日本防犯設備協会 技術標準 (SES E) 一覧 [頒布価格表]

2026年9月現在

	規 格 名 称	規 格 番 号	頁数	会員価格	一般価格	最終 発行日
				日本語	日本語	
共通	防犯に関する用語	SES E 0001-7	40	1,180	1,760	2022/3/1
	防犯図記号※1	SES E 0002-5	11	610	920	2022/3/1
技術基準	防犯警報設備一般基準	SES E 0003-4	2	280	420	2024/7/18
	環境試験規格	SES E 0004-5	27	2,060	3,090	2020/12/10
	防犯警報音規格	SES E 0005-3	4	400	580	2019/5/27
	検知器共通技術基準	SES E 0501-5	3	300	450	2024/7/18
	マグネットスイッチ規格	SES E 0502-4	2	280	420	2022/8/31
	赤外線ビーム検知器規格	SES E 0503-5	4	300	450	2024/5/31
	赤外線パッシブ検知器規格	SES E 0504-5	7	450	660	2022/8/31
	ガラス破壊検知器規格	SES E 0506-4	3	300	450	2024/5/31
	シャッター検知器規格	SES E 0507-5	4	390	570	2022/8/31
	防犯用非常通報スイッチ規格	SES E 0508-4	3	300	450	2024/7/18
	キー式入出操作器規格	SES E 0509-4	2	280	420	2024/7/18
	レーザ式検知器規格	SES E 0510-1	7	260	520	2025/6/9
	警報制御盤規格	SES E 1501-5	7	590	890	2024/5/31
	防犯用ベル・サイレン規格	SES E 1502-4	3	300	450	2024/7/18
	防犯用直流電源装置規格	SES E 1503-4	7	530	790	2024/5/31
	警告灯規格	SES E 1504-4	4	300	450	2022/8/31
	電子式物品監視装置規格	SES E 1506-4	5	450	660	2024/7/18
	センサーケーブル式警報器規格	SES E 1507-4	4	390	570	2024/5/31
	自動通報機規格	SES E 1508-4	7	450	660	2024/5/31
	防犯灯の照度基準	SES E 1901-4	7	370	550	2015/2/3
	センサー付ライト規格	SES E 1902-3	10	670	1,010	2024/7/18
	出入管理装置一般基準	SES E 2001-4	3	280	420	2022/3/24
	出入管理装置共通技術基準	SES E 2002-4	8	280	420	2023/12/6
	ゲート管理装置規格(ホテル用)	SES E 2005-3	6	450	660	2022/12/6
	出入管理コントローラ規格	SES E 2006-5	6	470	690	2023/2/10
	鍵管理装置規格	SES E 2007-4	5	390	570	2023/10/2
	非接触カードリーダー規格	SES E 2009-5	5	370	550	2023/10/2
	キーパッド装置規格	SES E 2010-4	8	450	660	2023/12/6
	出入管理用電動シャッターインターフェース基準	SES E 2013-3	6	450	660	2022/12/6
	出入管理装置シリアルインターフェース(RS-232C)基準	SES E 2014-4	5	390	570	2024/5/31
	出入管理用自動ドアインターフェース基準	SES E 2015-4	5	390	570	2024/5/31
	出入管理用ソフトウェア規格	SES E 2016-3	6	470	690	2022/11/1
	出入管理用ソフトウェア管理データ入出力ファイル様式基準	SES E 2017-2	14	1,050	1,580	2022/11/1
	生体認証装置規格	SES E 2018-1	12	500	750	2023/12/6
	防犯用映像監視装置一般基準	SES E 3001-3	19	280	420	2020/2/13
	映像用モニタ規格	SES E 3004-3	9	670	1,010	2016/2/9
	映像用制御機器規格	SES E 3006-2	1	190	290	2010/3/31
	映像処理機器規格	SES E 3007-2	2	280	420	2010/3/31
	映像用旋回機器規格	SES E 3008-2	2	280	420	2010/3/31
	映像用ハウジング規格	SES E 3009-2	2	280	420	2010/3/31
	映像伝送装置規格(有線方式)	SES E 3010-2	5	450	660	2010/3/31
	監視カメラ用レンズ規格	SES E 3011-2	4	390	570	2010/3/31
	電動ドーム型防犯カメラ規格	SES E 3012-4	6	530	790	2026/4/17
	防犯カメラシステム評価用チャート規格	SES E 3013-2	4	280	420	2011/3/31
	VPNルータ規格	SES E 3014-1	13	300	450	2020/2/13

価格は消費税込みの価格です。(送料別途)

※1 協会ホームページよりダウンロードできます。

協会技術標準の販売についてご案内します。

公益社団法人 日本防犯設備協会 技術標準 (SES E) 一覧 [頒布価格表]

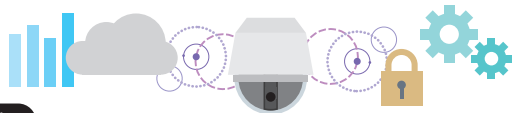
2026年9月現在

	規 格 名 称	規 格 番 号	頁数	会員価格	一般価格	最終 発行日
				日本語	日本語	
技 術 基 準	映像監視分野における長音符号に関する用語	SES E 3091-1	4	300	450	2020/12/10
	IP-IF対応防犯カメラ規格	SES E 3101-2	11	800	1,200	2013/5/31
	IP-IF対応デジタルレコーダ(防犯用)規格	SES E 3102-1	10	730	1,100	2013/5/31
	HD-SDI対応防犯カメラ規格	SES E 3151-1	12	880	1,310	2016/11/7
	HD-SDI対応デジタルレコーダ(防犯用)規格	SES E 3152-1	12	880	1,310	2016/11/7
	HD-SDI周辺機器取扱い規格	SES E 3153-1	5	390	570	2016/11/7
	NTSC対応防犯カメラ規格	SES E 3201-1	11	800	1,200	2013/5/31
	NTSC対応デジタルレコーダ(防犯用)規格	SES E 3202-1	18	1,320	1,990	2013/5/31
	遠赤外線防犯カメラ規格	SES E 3251-1	9	670	1,010	2016/2/9
	画角と評価規格	SES E 3401-1	11	800	1,200	2016/2/9
	テレビドアホン規格	SES E 3501-2	8	610	920	2019/12/10
	防犯用共同住宅インターホン規格	SES E 3502-1	11	800	1,200	2016/11/7
施 工 基 準	侵入阻止の意思表示	SES E 7002-5	4	310	460	2026/1/12
	基本警戒線の設定	SES E 7003-4	6	470	690	2015/5/19
	防犯対象物件に対する警戒線の選択	SES E 7004-4	7	550	830	2015/5/19
	警戒方式における検知・警戒範囲	SES E 7005-4	6	470	690	2015/5/19
	対象物件の施設等級(重要度・危険性の度合)	SES E 7006-4	4	310	460	2015/5/19
	対象物件の地域環境等	SES E 7007-4	3	290	430	2025/6/9
	対象物件の見通し	SES E 7008-4	3	290	430	2025/6/9
	対象物件への侵入防御	SES E 7009-4	3	310	460	2025/8/29
	侵入警報設備の設計	SES E 7102-5	5	310	460	2025/11/28
	警戒線の設計	SES E 7103-4	6	400	580	2015/5/19
	機器の選定方法	SES E 7104-5	4	290	430	2026/1/12
	施設される回路の電圧	SES E 7202-5	5	310	460	2025/11/28
	施設される回路の電流	SES E 7203-4	3	290	430	2015/5/19
	施設される回路の絶縁抵抗	SES E 7204-4	3	290	430	2015/5/19
	施設される回路の接地	SES E 7205-4	4	290	430	2015/5/19
	施設される回路の電線	SES E 7206-5	3	290	430	2025/11/28
	電線の接続	SES E 7207-5	2	310	460	2025/11/28
	施設される回路の保護装置	SES E 7208-4	3	290	430	2015/5/19
	施設される回路の充電部の保護	SES E 7209-4	3	220	330	2015/5/19
	機器の設置場所	SES E 7210-4	4	290	430	2015/5/19
	電線の施設方法	SES E 7211-4	5	310	460	2015/5/19
	機器の取付	SES E 7212-3	2	220	330	2015/5/19
	検査、試験、取扱説明	SES E 7602-5	3	290	430	2026/1/12
	維持管理	SES E 7702-5	3	290	430	2026/1/12
共 通	SES E標準化規定	SES E 9901-6	8	610	920	2019/2/5
	SES E規格票の様式	SES E 9902-5	32	1,470	2,200	2019/2/5
	SES E規格の処理手順(解説)	SES E 9903-5	14	1,030	1,550	2019/2/5
	防犯に関する用語の登録運用規定	SES E 9905-4	6	450	660	2024/7/18
	防犯図記号の登録運用規定	SES E 9906-4	5	450	660	2024/7/18

価格は消費税込みの価格です。(送料別途)

申込み先、問合せ先

〒107-0052 東京都港区赤坂4-8-6 (赤坂余湖ビル3F) 公益社団法人 日本防犯設備協会 事務局
(TEL: 03-3431-7301 FAX: 03-3431-7304)



「新しいカメラの価値」に向けた 防犯システム委員会の取り組み

公益社団法人 日本防犯設備協会 防犯システム委員会 委員長
i-PRO株式会社

大石 恵司



1.防犯システム委員会の取り組み

防犯カメラの多くは犯罪行為の確認や現場の安全確認などを目的に、様々な環境で事案や事象を詳細に撮影すること、証拠映像として活用することに用いられてきました。

昨今は、社会環境が大きく変わり多様な課題が発生し、防犯カメラの映像を活用した画像解析による課題解決型のソリューションが求められています。

防犯システム委員会では、活動目的に「安全安心、見守り社会に資する防犯システム作りへの貢献」に向けた、防犯機器やアプリケーションソフト、サービスを調査・研究することを掲げて活動しています。

特に、昨今は課題を解決するソリューションが求められていることから、カメラを活用した課題解決が求められる活用シーンと画像解析技術を用いて課題解決するソリューションを調査・研究しています。

今回は、この調査・研究から分かった市場が求める課題解決ソリューションについてご紹介します。

2.市場が求める課題解決ソリューションについて

昨今の社会環境の大きな変化に伴い、市場や業界がどのような取り組みを実施しているかを調査した事例について簡単にご紹介します。

2024年度に、スーパー／スマートシティに於ける映像DXの活用に対する調査・研究を行いました。

国及び自治体が推進しているスマートシティの取り組みは、新たな技術を活用した都市や地域の抱える課題解決及び新たな価値を創出し持続可能な街づくりの検証を実施しています。

画像解析技術とともにネットワークカメラを活用した実証実験には、安全・安心な街づくりとして、異常行動、侵入検知による防犯対策や次世代モビリティを含めた交通・安全対策、人流データを活用した街づくりなどが実施されています。

2025年度に、国の動向及び業界の動向から「防犯システムの導入における補助金、助成金」に対する調査・研究を行いました。

昨今の人口減少や安全・安心（特に防犯や防災に関する環境）などの社会環境の大きな変化に対し、様々な業界で多様な課題が発生しており、その課題に対する対策が行われています。国はこのような各業界の課題を解決すべき施策として、補助金・助成金や支援策、法令の改正などを行っています。

警察及び自治体を実施している、安全・安心まちづくり推進として街頭防犯カメラの整備事業に対する補助金・助成金については皆様もご存知だと思います。

上記以外のカメラの活用が期待される国や自治体を実施している取り組みとして以下を紹介します。

厚生労働省×介護業界では、介護者の増加及び介護従事者の不足を受けて、介護テクノロジー導入支援事業及び介護施設等の大規模修繕に合わせて行う介護ロボット/ICTの導入支援、見守り機器の導入で報酬加算する介護報酬制度改正を実施しています。

ICT技術を活用した介護者の見守りを推奨しています。

国土交通省×社会インフラ・建設業界では、働き方改革等を通じた生産性の向上及びデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を目指して、目視規制／定期検査／常駐・専任規制に対し現場の目視確認から遠隔からの確認を推奨するなどアナログ規制緩和を実施しています。

国土交通省・経済産業省×物流業界では、荷待ち時間の長時間化を受けて、荷主・事業者は荷待ち時間を2時間以内に収める物流効率化法の改正が実施されています。

そのため、荷主・事業者は物流車両の入退場時間の管理を実施しています。

経済産業省×製造業界では、中小企業等の付加価値額や生産性向上を目指して、中小企業省力化投資補助金が実施されています。

人が行っている業務を軽減する機械化を推奨しています。

上記の補助金・助成金、支援策、法令の改正などの対象となる課題解決ソリューションとして画像解析技術とともにネットワークカメラが活用されています。

活用方法として、ネットワークカメラをIoT機器(Internet of Things)として利用し、クラウドサービスと接続することで、遠隔モニタリングや画像解析結果の可視化などを行います。

また、ネットワークカメラはインターネットに接続することからサイバーセキュリティの対策も求められています。

3.日本防犯設備協会の取り組み

昨今のネットワークカメラも大きく進化しています。ネットワークカメラ内の画像処理エンジンの向上からネットワークカメラ単体で様々な画像解析ができるカメラが普及しています。

また、IoT機器として利用されることから、強固なセキュリティ機能を有したネットワークカメラも普及しています。

日本防犯設備協会では、防犯機器に必要とされる機器と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定するRBSS(優良防犯機器認定制度)で、ネットワークカメラが有するAI画像解析機能及び高度セキュリティ機能の評価を実施しています。

また、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が実施しているセキュリティ要件適合評価及びラベリング制度(JC-STAR)に賛同・参画しています。

JC-STAR活用に向けた取り組みは右です。



JC-STAR活用に向けた取り組み

セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度では、求められるセキュリティ水準に応じて、IoT製品共通の最低限の脅威に対応するための適合基準である★1(レベル1)とIoT製品類型ごとの特徴に応じた適合基準である★2(レベル2)、★3(レベル3)、★4(レベル4)を定め、適合が認められた製品には、二次元バーコード付きの適合ラベルを付与することを実施しています。

適合ラベル取得製品リスト一覧は右からエクセルファイルをダウンロードしてください。



適合ラベル取得製品
リスト一覧

RBSS防犯カメラ目録には、AI画像解析機能及びJC-STAR(★1)を取得している商品も掲載しています。

RBSS防犯カメラ目録のサイトで高度機能等絞り込み検索で該当商品を検索することができます。

ネットワークカメラを活用した課題解決型ソリューションのシステムを構築する際にご活用ください。



RBSS防犯カメラ
目録【2018年基準】

4.おわりに

今後も社会環境の変化に対応した課題解決型ソリューションへの期待が大きくなっていきます。

また、ネットワークカメラも画像処理エンジンの高性能化と実装できる画像解析技術の進化により、ネットワークカメラを活用するシーンがさらに拡大していくと想定されます。

ネットワークカメラを活用した画像解析を適切に運用するためには、画像解析に適した画角設定や画質設定、画像解析アプリの適切な設定など、正しくネットワークカメラを取り扱える人材が求められるようになる想定されます。

防犯システム委員会として、今後も課題解決型ソリューションとしてネットワークカメラを活用するシーンの調査・研究を行い、課題解決型ソリューションを必要とする自治体や事業者の方、ネットワークカメラを用いたシステムを事業として推進している事業者の方にも価値となる情報を発信していきたいと思いをします。

編集後記

近年、異常気象による自然災害が各地で相次いでいます。熊本地震をはじめ、豪雨による水害や土砂災害、さらには山林火災など、いつ、どこで災害が起こるか分からない状況となっています。

被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興と、皆さまの平穏な日々が戻りますことをお祈りいたします。

災害への備えとともに、日頃からの防犯対策も大切です。戸締まりの確認や不審者への注意、地域での声かけなど、一人ひとりができることを心がけ、安心して暮らせる地域づくりにつなげていきたいものです。

さて、警察庁Webサイトに「令和8年警察白書」が掲載されました。第2部第2章第4節(2)「犯罪防止に配慮した環境設計」には皆様の活動に関連する情報が多数掲載されております。さらに、⑤「防犯設備関連業界との連携」には、防犯設備士等との取組に関する記載もございます。こうした皆様の相互に連携した活動を通じて、安全で安心なまちづくりを推進していただいていますことに感謝します。

情報誌「日防設ジャーナル」爽秋号を最後までお読み頂き有難う御座います。本号が(総合)防犯設備士・防犯機器関連に従事している皆様への情報源になれば幸いです。(Y.K.)

ご寄附のお願い

当協会では、防犯設備に関する事業を展開し、安全で安心なまちづくりの実現に貢献しております。当協会の活動にご賛同いただける個人・法人の皆様方からのご寄附を募集しております。ご支援いただけますようお願い申し上げます。

【寄附金応募方法】以下の協会ホームページを参照いただき、申込をお願い致します。

URL: <https://www.ssaj.or.jp/jssa/donation.html>

公益社団法人
日本防犯設備協会
ご寄附のお願い



ご意見・ご感想をお寄せください

協会事務局

e-mail: yukiteru.kato@ssaj.or.jp
FAX: 03 (3431) 7304

「日防設ジャーナル」2026 爽秋号 (No.154) 2026年10月19日発行

編集 公益社団法人 日本防犯設備協会 運営企画会議

発行 公益社団法人 日本防犯設備協会

〒107-0052 東京都港区赤坂4-8-6 (赤坂余湖ビル3階)

TEL 03 (3431) 7301 FAX 03 (3431) 7304

公益社団法人 日本防犯設備協会
ホームページ
<https://www.ssaj.or.jp/>



印刷 真生印刷株式会社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-6 TEL 03 (5256) 7731

本誌掲載記事の複写・転載の際は協会事務局へご連絡ください。

信頼のブランド

総合防犯設備士



総合防犯設備士って何？

総合防犯設備士は、総合力で様々な防犯課題を解決する専門家です。防犯設備士の上位資格であり、防犯設備士の業務に加え、防犯システムにおける監理、監査及びコンサルティング並びに防犯設備士の指導育成に関する業務を行う資格です。

2025年8月からは、建設キャリアアップシステム(CCUS)における能力評価基準中、総合防犯設備士についてはレベル3相当として位置付けられることとなりました。

あなたも総合防犯設備士を目指しませんか

犯罪情勢が複雑に変化していく中、総合防犯設備士は防犯設備関係の認定資格としては国内最高ランクのものであり、今後の社会で最も求められる資格の一つです。2024年度より科目合格制度を導入、より受験し易くなりました。



総合防犯設備士

詳しくはコチラ



- ✓ 総合防犯設備士資格認定試験には、筆記試験と講習認定試験があり、どちらも一次試験と二次試験がありますが、二次試験は、一次試験に合格した方のみ受験できます。
- ✓ 講習認定試験につきましては、さらに一次試験の前に書類審査と事前提出レポートがあります。

防犯設備士

詳しくはコチラ



- ✓ 総合防犯設備士資格認定試験の筆記試験の一次試験受験資格は「防犯設備士であること」、講習認定試験の一次試験受験資格の一つは「防犯設備士資格取得後実務経験6年以上」です。
- ✓ まずは防犯設備士にチャレンジしましょう。



公益社団法人 日本防犯設備協会

総合防犯設備士委員会

〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目8-6 赤坂余湖ビル3F

TEL: 03-3431-7301 FAX: 03-3431-7304



信頼のブランド

「総合防犯設備士」

Certified Advanced Security Expert

総合力で防犯力強化

総合力とは、防犯設備や防犯理論の専門知識、経験、現状分析力、判断力、応用力、本質的課題を見抜く洞察力、防犯対策の構想力など総合的な能力のこと。

防犯力とは、犯罪に対する抵抗力のこと。



総合防犯設備士の真骨頂『防犯コンサルティング』

総合力で防犯課題を解決

【総合防犯ソリューション】

総合防犯ソリューション3要素（分析力＋洞察力＋構想力）



分析力とは、

依頼人の要望や、防犯診断で現状を把握、分析すること。



洞察力とは、

依頼人が気づいていない課題や本質的な課題を見抜くこと。



構想力とは、

総合的観点で対策を構想し、要望と課題をまとめて解決すること。

総合力で防犯環境を構築

【防犯環境プロデュース】

防犯環境3要素（運用管理＋環境整備＋防犯設備）

犯罪が起こりそうな場所、環境、状況に着目し、犯罪の機会を与えない防犯環境をプロデュースします。



公益社団法人 日本防犯設備協会
総合防犯設備士委員会



〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目8-6 赤坂余湖ビル3F
Tel 03-3431-7301 Fax 03-3431-7304

<https://www.ssaj.or.jp/>

防犯設備士・総合防犯設備士

受講・受験者

募集

「防犯設備士」＝「防犯のプロフェッショナル」 今、まさに社会が求めている資格です。

防犯設備士

■防犯設備士とは？

公益社団法人 日本防犯設備協会が行う防犯設備士資格認定試験に合格し、申請により防犯設備士資格者証の交付を受け、同協会の防犯設備士登録簿に登録された方をいいます。また、5年毎の更新が必要です。

■受講・受験、資格取得のメリット

防犯に関する設備機器、設備設計、施工や維持管理についての知識を得られます。社員教育の一貫としても活用されています。資格取得により自身の社会的地位の証明ができ、名刺に資格取得を記載することで、顧客から信頼を得ていただけます。

■試験概要（年4回）

養成講習：講習動画をオンラインで配信
いつでも・どこでも・何度でも
認定試験：自宅近くのテストセンターで受験
47都道府県、約300か所



総合防犯設備士

■総合防犯設備士とは？

公益社団法人 日本防犯設備協会が行う総合防犯設備士資格認定試験に合格し、申請により総合防犯設備士資格者証の交付を受け、同協会の総合防犯設備士登録簿に登録された方をいいます。また、5年毎の更新が必要です。

総合防犯設備士は、防犯設備士の上位資格として、特に防犯設備の監理、監査及びコンサルティング並びに防犯設備士の指導、育成を行う者をいいます。総合防犯設備士は、総合力で防犯課題を解決する専門家です。また、試験は筆記試験および講習認定試験となっており、受験セミナーも開催しています。

■試験概要

筆記試験：1次10月頃、2次（面接）12月頃
講習認定試験：各地域協会からの応募（6月頃）
受験セミナー：年4回（7月～9月頃）



お申し込み・お問い合わせ



公益社団法人 日本防犯設備協会

〒107-0052 東京都港区赤坂4-8-6（赤坂余湖ビル3階）
TEL 03(3431)7301 FAX 03(3431)7304
ホームページ <https://www.ssaj.or.jp>